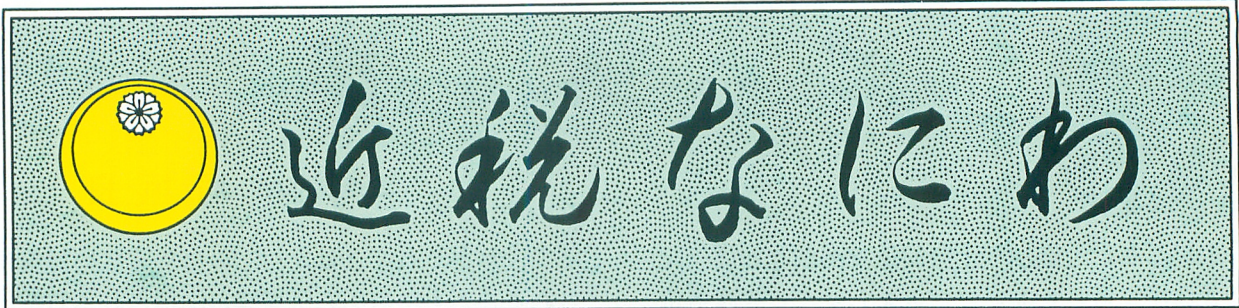




発行所 近畿税理士会浪速支部
 発行人 支部長 稲垣良三
 編集人 広報委員長 紀村一太

〒556-0014 大阪市浪速区大国 1-1-6
 新大国ビル
 TEL (06) 6633-2459



支部創立20周年記念号

目

次

ご挨拶	稲垣良三(2)
「20周年記念号」発行にあたり	鳥野利勝(2)
祝 辞	春好幸雄(3)
俳 句 Beneath the wave.	(3)
祝辞・着任のごあいさつ	市川 満(4)
転入幹部のご紹介	(5)
創立20周年記念 総会・式典写真コーナー ..	(6)
「近税なにわ」縮刷	(8)
支部を振り返って	
「支部創立前夜」	篠田 格(14)
「過去、現在、将来」	原 仁一(14)
支部長 4 期の回想	太田武男(15)
ある決断	春田佳男(16)

浪速支部20年のあゆみ	(17)
委員会だより	(18)
支部旅行感想記	
——原爆に思う——	高岡 正(21)
不調 but Lucky !?	岩橋一好(21)
新入会員ご紹介	新見芳弘・野垣匡伸(22)
	北澤三郎・宮脇帝二(23)
	菅 規雄・内田公明(24)
平成12年度表彰該当者	(24)
本会主催地域対抗競技会	(25)
支部行事予定	(25)
編集後記	(25)



浪速支部長 稲垣 良三

本日ここに近畿税理士会浪速支部創立20周年記念式典を挙げていただきました。ご来賓各位におかれましては、公私ともご多忙にもかかわらず、ご光臨の栄を賜り、会場に一段と華をおそえいただき誠に有難うございました。

また、会員各位におかれましても、業務ご多用にかかわらず多数の皆様のご臨席をいただき式典を有意義なものにすることが出来、感謝申し上げます。

思えば、業界挙げて取り組んできた税理士法改正運動は紆余曲折を経て、昭和55年4月8日「税理士法の一部を改正する法律案」として可決成立するに至りました。

この法改正を受けて、諸規定が整備され、昭和55年9月11日に開催された本会臨時総会において会則全部の改正案が承認され、大阪合同税理士会南支部浪速部会はここに浪速支部として産声をあげました。

その後、設立当初「大阪合同税理士会」を名乗っていた本会は昭和59年6月20日、第20回定期総会におきまして「近畿税理士会」と名称を変更し、近畿税理士会浪速支部となりました。

昭和55年の浪速支部創立以来、本年を持ちまして20周年を迎えることとなり、本日ここに記念式典を挙げる運びとなった次第であります。

激動と混乱の業界ではありましたが、それ迄の部会を発展的に解消し、94名で創立されて以来支

部の役割がそれ迄とは比べものにならない程重視されるとともに数々の困難等が山積されました。その過程において、支部発展のため粉骨砕身ご尽力を尽され、今日の支部の礎を築かれました歴代支部長を始め役員の先生方及び会員の先生方の一致団結した御努力の賜物とここに深く敬意を表する次第でございます。

現在支部は正会員126名、準会員16名、計142名で運営は「総務・研修・経理・税対・厚生・広報・綱紀の各委員会」を設置して40余名の会員が会務に携わっており、諸先輩の築かれた良き伝統を踏襲し、積極性と慎重さのバランス感覚を大切に従来以上に活力ある明るく風通しのよい支部を目指していく様努めているところであります。

税理士法第1条にある独立公平な立場で申告制度の理念に沿って納税者の信頼に応え適正な納税義務の実現を期すと言う精神を堅持すると共に、税に関する専門家として自己の研鑽に努めると共に納税者の良きトータルアドバイザーとして中小企業の発展のお手伝いをして行き度いと考えております。

支部創立20周年を契機として決意も新たに我々は一致団結して、目的実現のため努力を続ける所存であります。関係各位の一層のご協力、ご支援を賜りますよう心からお願い申し上げ本日ご出席の各位のますますのご発展とご健勝をお祈り申し上げます。

「20周年記念号」発行にあたり

支部創立20周年記念事業特別委員会
委員長 烏 野 利 勝

暑中お見舞い申し上げます。会員の皆様方には益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、去る6月2日、南海サウスタワーホテル大阪にて開催させていただきました当支部創立20周年記念式典に際しましては、沢山の会員先生方並びに関係各方面の皆様方のご出席をいただき、また多大なるご協力を賜わり、お陰をもちまして無事挙行することが出来ました。ここに改めて厚く御礼申し上げますとともに当日のご祝辞、式辞等をはじめ、当誌バックナンバーの縮刷等を盛り込んで「20周年記念号」としてお届けいたします。この20年の歩みを誌上にてなつかしく振り返っていただければ幸甚です。

支部運営への今後とも変わらぬご支援・ご協力をお願い申し上げ、標記発行のごあいさつとさせていただきます。



祝 辞

近畿税理士会会長 春好幸雄

近畿税理士会会長の春好でございます。

本日は、浪速支部設立20周年記念式典がかくも盛大に開催されましたこと、誠に同慶の極みに存じます。

顧みれば、昭和55年の税理士法改正により、それまでの部会が任意の組織であったのとは異なり、新支部は法律上設立が義務づけられ、「支部会員に対する指導、連絡、監督」する権能が付与された強制入会の組織となりました。この改正を受けて、浪速支部は、当時の辻本宏夫部会長のもとに設立され、以来20年の歴史を刻んでまいりました。

その間、浪速支部は税対事業、研修事業、厚生事業等を積極的に展開され、支部会員数も設立当時の94人から現在の126人に増員し、めざましい発展をしてまいりました。

これは歴代支部長はじめ支部役員及び支部会員諸兄が、支部の意義を十分に踏まえ、心を一にして弛まぬ努力を続けてこられた賜と深甚の敬意と謝意を申し上げます。

既にご高承のとおり、税理士業界は今まで経験したことのない難局を迎えており、ここ2～3年が21世紀における税理士制度の在り様を決定するといって間違いないと存じます。

そして、本会事業の多くは支部において実行されており、支部の存在意義は今まで以上に大きくなるものと思われます。私達執行部は先見性・透明性を以て全力で会務に取り組んでまいりますので、どうぞ浪速支部の先生方には旧来に倍して、会務運営にご支援賜りますようお願い申し上げます。

結びに当り、本日の式典を企画立案し、準備を進めてこられた担当の先生方に心からご慰労申し上げ感謝いたします。

そして浪速支部の今後益々のご発展と会員先生方のご健勝・ご隆盛・ご活躍を心から祈念申し上げ、私のお祝いの言葉とさせていただきます。



Beneath the wave.

橋脚をおほひて伸ぶる萬の青

檜垣典仁

スニーカー宙づりにして梅雨晴間

岡 正

制服の軽さよろこぶ更衣

篠田 格

玉葱を仰ぎて小舎の仕事かな

岩橋 一好

梅雨晴れ間恋蟹忙はし忘れ潮

春田 佳男

びいどろやにぶき光に所在なし

辻本 友明

春雨や幕を引きをる飾窓

匿名 子

ギヤマンや葡萄酒と言ひあらためて

大野 裕康



祝辞・着任のごあいさつ

浪速税務署長 いち かわ みつる
市 川 満

暑中お見舞い申し上げます。

私、この度の人事異動により浪速税務署長を拝命しました、市川でございます。

浦 前署長同様よろしくお願いいたします。

近畿税理士会浪速支部が創立20周年を迎えられましたことを心よりお祝い申し上げます。また会員の皆様方には平素から税務行政の適正かつ円滑な運営に深いご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

近畿税理士会浪速支部は昭和55年の税理士法改正に伴って新しい体制でスタートを切られ、この間役員の方々をはじめ会員の皆様方の固い結束とご努力の下に、税理士としての使命の達成と社会的信頼に応えるため積極的な活動を幅広く展開されてされました。

この間、毎年開催される税法研修会や各種の厚生活動、地域活動に取り組まれ、会員相互の親睦や資質の向上に努められ、ひいては会務運営の活性化をも図ってされました。

現在、浪速支部は、120名強の大きな組織に発展されておられます。

これは、ひとえに稲垣支部長をはじめ歴代支部長、会員の皆様方の永年にわたる熱意とご努力の賜物であります。

この20年にわたるご努力とご苦労に対しまして深甚なる敬意を表する次第であります。

お陰を持ちまして、現在、近畿税理士会浪速支部と当局は極めて良好な協調関係を維持しております。

これも税務の実情を十分熟知された皆様方の暖かいご支援とご協力の賜物と深く感謝申し上げます。

さて、最近の税務を取り巻く環境は、急速な勢いで変化しております。

特に、インターネットの普及は目を見張るものがあり、I. T革命は、真に21世紀の新しい発展を生み出す大きな力になるものと考えられます。

御存じのように、昨年11月には、大阪局にも、

国税総合管理システム、通称K S Kシステムが導入され、現在順調に稼働しております。

更に、もう一歩進んだ電子申告も、7月以降、麴町署と練馬東署で実験実施されております。

また、大阪国税局においては、電子商取引専門調査チームが本年4月より発足しており、順調にその成果を挙げているところであり、大きな時代の流れを感じております。

私どもといたしましては、こうした時代の流れに素早く対応して行くとともに、次々と開発されるシステムに円滑に且つ効率よく運営し、皆様の至便に貢献したいと考えております。

このような状況の中で、税に携わる私どもといたしましては、職員一人一人が自らの責務を自覚し、より柔軟で斬新な発想を持ち、社会経済の変化に対応した、より適正な事務運営に努めるとともに、課税の公平の実現・期限内収納の確保と信頼される税務行政を確立すべく、新しいシステムを活用して、最大限の努力を尽くして参る所存であります。

しかし、これらのことは、税の専門家として、正しい税知識の普及と納税道義の高揚のため幅広く納税者を指導しておられる税理士会の会員の皆様方のご協力があってこそ、はじめて図られるものと考えております。

これから時代は21世紀に向かいますが、創立20周年を新たな出発点として、今後とも、この浪速支部の良き伝統を継続され、難波再開発等で発展が期待されております浪速区にふさわしい、明るく活力ある支部づくりに努めていただきますとともに、税務行政の円滑な運営にも尚一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、これから暑さ厳しくなりますが、健康には十分留意されるとともに、近畿税理士会浪速支部の益々のご発展と、会員の皆様方のご事業のご繁栄とご健勝を祈念いたします。

転入幹部のご紹介



官 職	署 長	総務課長	個人3統括官	法人4統括官	総務課長補佐
氏 名	いち かわ みつる 市川 満	おお さか たかし 大坂 隆	ま せ ひろし 間瀬 茂	つじ まこと 辻 誠	まつ むら かず ひと 松村 一仁
前任署	局 課税一部 資料調査4課長	枚 方 署 個人1統括官	八 尾 署 個人6統括官	葛 城 署 法人3統括官	浪 速 署 法人総括上席
趣味等	ハイキング	野 球	旅 行	写 真	サイクリング

安心 | 代理店

住友海上

かけ金をもどる自動車保険といえば、
住友海上の「もどリッチ」。
あなたの安全運転がお得につながる、
まったく新しいタイプの自動車保険です。



もどる!

無事故の場合
満期時にかけ金総額の最大42%*がもどります。
*お客様の等級、事故件数等により異なります。



お得!

無事故の場合
1年契約を継続した場合よりお得です。



便利!

3年契約なので、1年ごとの継続手続きが不要です。

全国一斉、大ヒット。

かけ金をもどる
自動車保険

もどリッチ

**もどってくるよ、
自動車保険のかけ金が。**

詳しくは、お近くの住友海上の代理店までお問い合わせください。

●お問い合わせ・資料請求はこちらでも受付ています。

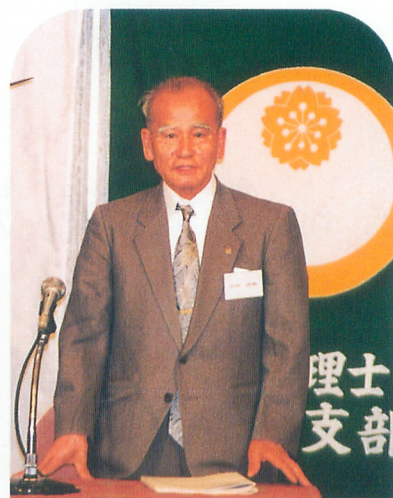
お客様センター▷ TEL 03-3297-6777 [受付時間] 平日9:15~17:00
ホームページ▷ <http://www.sumitomomarine.co.jp>

難波支社 〒550-0015 大阪市西区南堀江1丁目4番14号(銀泉道頓堀ビル9階)
TEL 06-6533-0461

創立20周年記念

総会・式典写真コーナー

総 会



講演会



記念式典



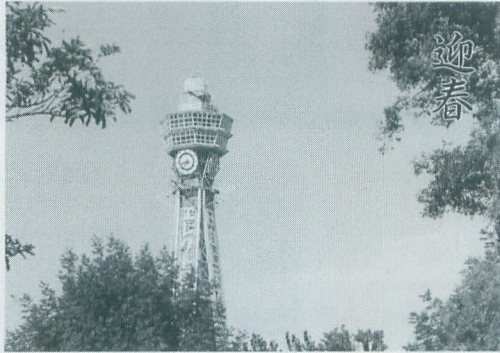
縮 刷 版 【創刊号】

平成3年1月1日 近 税 な に わ 創刊号



近 税 な に わ

発行所 近畿税理士会浪速支部 〒556 大阪市浪速区難波中3-15-11
 発行人 支部長 太 田 武 男 TEL (06) 649-2225



目 次

支部創刊と新年を祝して 支部長 太田 武男……………(2) 支部報創刊のお祝い 浪速税務署長 帆谷 幸彦……………(2) 創刊号を祝して 副支部長 廣岡 政明……………(3) “ 兼木 淳……………(3) “ 辻本 昭……………(3) “ 春田 佳男……………(4) 本部長 大野 康夫……………(4) 税務署だより……………(4) 今年は「年男」当り年 山崎 二郎……………(5)	河合 重……………(5) 藤原 伸彦……………(5) 浪速支部のあゆみ 辻本 昭……………(6) 新土地民有税の導入について 藤田 格……………(7) 随 筆 井沢 清仁……………(8) 藤原 達郎……………(8) 支部行事予定……………(9) 委員会だより……………(10) 新入会員と関係……………(13) 編集後記……………(14) 副支…片岡芳石氏(幹事会主宰)
--	---

(1)

創刊号 近 税 な に わ 平成3年1月1日

支部報創刊と 新年を祝して



支部長 太田 武男

新年明けましておめでとうございます。
 会員諸先生方には、平成3年の輝かしい新春を御家族お揃いでお迎えになられたこと心よりお慶び申し上げます。昨年中は諸先生方には、支部の運営並びに活動につきまして、格別深いご理解と、暖かいご支援を賜り、深く感謝申し上げます。特に、支部創立10周年にあたり、支部の一層の活性化と会員相互の融和協調の一助に資するため、支部報「近税なにわ」を創刊することになり、役員先生方のご労苦と会員先生方のご支援により誕生いたしました。改めて敬意を表しますと共に、融和と協調のきずなとなるよう「近税なにわ」にもご支援をお願い申し上げます。

さて、昨年は一巡した消費税にまつる種々な議論と、大都市圏の異常な地価高騰を背景とした資産税制度等、世論は税制面のみならず運用面においても関心が高まり巷間を賑わした年でありました。又、我々税理士にとって最も関心の深かった第3次商法改正は、計算書類の公開とその適正担保制度が検討課題として本年に持越されたことはご周知のとおりであります。

経済環境の変化に揺れる、中小企業のパートナーとして、又職業専門家として、私達は社会の要請に応えるべく研鑽に努め、業務基盤の確立と、税理士制度の更なる発展を会員諸先生と共に念願いたします。支部運営についての業務も今後益々重要度が増す事と存じますが、会員先生方の一層のご支援により運営できまようご協力をお願いいたします。

年頭にあたり、会員諸先生とご家族のご健康、ご発展を祈念申し上げますと共に、「近税なにわ」の創刊を祝してご挨拶いたします。

支部報創刊のお祝い



浪速税務署長 帆谷 幸彦

あけましておめでとうございます。
 昨年は、私共の税務行政に対しまして深い御理解と多大な御協力を賜り誠にありがとうございます。
 本年も、昨年同様、格別のご支援を賜りますよう年頭に当たりまして改めてお願い申し上げます。
 また、この度、近畿税理士会浪速支部報「近税なにわ」が創刊される運びとなりましたことは、非常に有意義なことであり、重ねて心からお祝いを申し上げます。
 さて、御承知のとおり一昨年の抜本的税制改革を契機として国民の税に対する関心はかつてないほどの高まりを見せており、私共も職責の重大性を痛感するとともに「課税の公平」のために一層の努力を傾けているところでございます。
 しかしながら、このことはひとりで私共の力だけでは到底達成できるものではなく、国民各層の御理解と御協力が不可欠であることは申し上げますまでもございません。
 とりわけ、税理士の先生方には税の専門家として社会的評価も高く国民の信頼を得ておられることから、私共によりましてその御支援を心強い限りであると認識しております。
 この意味におきまして、「近税なにわ」が創刊されたことは、浪速支部の先生方より一層結束され、社会的使命を果たされるための「礎」になるものと考えており、深く敬意を表しますとともに、浪速支部の機関紙として今後ますます充実されることを期待しております。
 最後になりましたが、まもなく迎えます確定申告期には、先生方の暖かい御支援を賜りますようお願い申し上げますとともに、この新しい年が浪速支部と会員の皆様方によりまして良き年となりますようお祈りいたしまして、年頭のごあいさつとさせていただきます。

(2)

平成3年1月1日 近 税 な に わ 創刊号

＝創刊号を祝して＝



副支部長
(総務担当)
廣岡 政明

新年、明けましておめでとうございます。
 会員の皆様方には益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。
 この度、支部長はじめ広報委員会の方々のご努力によりまして支部報「近税なにわ」が発刊される運びになりました。ここに支部会員の皆様方と共に心からお喜び申し上げます。
 総務委員会としては、今後この会報を通じて会員の皆様方に支部活動の一層の周知を図って参りたいと思っておりますので、よろしくお願い申し上げます。
 支部会員の皆様方のご健康と、この支部会報「近税なにわ」の発展のためのご協力をお願い申し上げます。



副支部長
(税務援助対策・
税紀監察担当)
辻本 昭一

平成3年の新春を迎えるに併せて我が浪速支部の「近税なにわ」の創刊号を発刊することができ重々お慶び申し上げます。
 省みすれば昭和55年の税理士法改正に伴い法適用の下、南支部と北支部を分けて以来広報活動とは縁遠くなりつつ有りました。此の度太田支部長の強力な指導が実り、我が浪速支部に「言葉の架」が誕生する運びとなりました。誠に喜ばしくお慶び申し上げます。併し一言を申し上げます。
 話が逸れましたが小生が担当しております税務援助対策につき一言ご挨拶申し上げます。確定申告期はもとより昨年実施されました消費税申告指導及び各種団体の税制、決算申告の指導に参り支部会員の皆様方には物心合わせたご苦労をおかけしております。
 税理士の社会的責務の一端とした税務援助対策を推進するのにかかたはりませんが、昨年6月近畿税理士会支部より発せられた「企業等の企画する特設会場で行う税務相談等に関する取扱要領」を破綻でみると税務援助対策を進めるに可成りの落差を感じざるを得ません。
 「企業の企画する云々」の特設担当税理士には税務援助対策事業に何らかの負担を課せねばと税理士相互間に不公平感が生じると懸念されます。些か議論に帰する感が強くも有りませんが問題を含んでいることはご議論いたしましょう。
 元に戻って税務援助対策を適正且つ効果的にするには税理士各々が受身でなく攻めのプランに基づく行動力が必要となるとはならないでしょうか。
 とは言うものの目先に来る行事、作業には支部会員の皆様方には黙して、只管ご協力をお願いする次第です。



副支部長
(会計担当)
兼木 淳一

新年おめでとうございます。また、支部報創刊号の発行、重ねてお喜び申し上げます。
 発刊に当り広報担当諸先生方の御苦勞を感謝致します。この会報を通じて益々、会員相互の親睦が図られることを期待して居ります。
 私も会計という大役を任せられ、2年目となりました。これも正副支部長をはじめ、各委員並びに会員諸先生の御援助のお蔭と感謝しております。紙面をお借りして御礼申し上げます。今後とも更なる御支援を賜りながら会務を全うする所存でございます。何卒、よろしくお願い申し上げます。
 「最初だけ見事に賢う日記帳」 淳一

(3)

創刊号 近 税 な に わ 平成3年1月1日

＝創刊号を祝して＝



副支部長
(厚生・事業・
研修・広報担当)
春田 佳男

開基の手立の一に「奮闘」なるものあり。
 彼我相せめぎ合うもよけれ、全局より譲りものに一目僞る代りを得るなり、力を施さず、ごさかしのなるや。されど果を見るは、万への謀、軟かき慮り・意貫く厚きありてこそ。中押しはいれぬ腹に乘するもの。勝ちて心安んぜず。算を尽して一目を余す。至上なり。かの法師の如何なりや。
 もにもならぬあまたの戯れに走りしに並べて、厚生・事業から研修・広報と即ち補用係に任ぜられど、全体把握の力なく、柔かき思いの余裕なし。未だ堅固かたはなれば張り笑はるゝにも恥ず。多くの先輩・同輩・後進にたよりて、任期のみ一目余して了らむと念じ侍る。



本部長
大野 康夫

新春を迎え旧年中のご交際を深謝し、本年も相変わらぬ指導とご鞭撻の程よろしくお祝い申し上げます。
 さて昭和55年税理士法改正により一層支部となり、当支部も浪速支部から浪速支部へと発足して10年を経過しましたが、最近の情報化時代に即応し支部報発行の必要性について、執行部は役員先生方より真剣に検討を重ねられ、諸氏の状況等を配慮しつつこのたび「近税なにわ」の創刊号が発行される運びになりました。衷心よりお慶び申し上げます。発行に至るまでの執行部は役員先生方のご努力に対する敬意を表する次第でございます。今後は支部報を通じて支部と会員相互間の情報交換と親睦を図り、他支部の模範となる支部として発展することを祈念いたします。私も本部長の一員として近税なにわに貢献されたい。理事会の詳細な事項等について、今後は支部報を通じて会員先生方にお知らせし、少しでもお役にたてばと思っております。

税務署だより 一浪速税務署幹部 木津市場を視察一

午前4時、あかあかと打たれた電灯の下、セリは、まず冷凍マダロから始まった。
 「サーーい〜い〜い〜でマダロやマダロや」と威勢のいい掛け声に引きずられて、セリ人の顔が次第に紅潮し、一本また一本と、瞬く間にセリ落とされていった。
 テレビ等では別荘味のない「市場」の雰囲気になつてはいいもの、大いに期待している。

見入っていた。
 引き続き、まったけの裏りにつつまれながら青果部のセリを見学したのち、市場内の約600の各店舗を巡回し、視察を無事終了した。視察を終えた幹部は、目で見・肌で感じた「セリ」の活気にあやかって、今年の申告と納税がどのような雰囲気になつてほしいものと、大いに期待している。



(4)

縮 刷 版 【第 2 号】

平成 3 年 8 月 10 日 近 税 な に わ 第 2 号



近 税 な に わ

発行所 近畿税理士会浪速支部 〒556 大阪市浪速区難波中 3-15-11
 発行人 支部長 太田 武男 TEL (06) 649-2225



海幸を呼ぶ (結前海岸にて) 梶田久夫先生提供

目 次

再任のごあいさつ 支部長 太田 武男(2) 平成 3 年度新任役員のごあいさつ 副支部長 稲垣 良三(2) 幹 事 伊藤 誠康(3) 監 事 高橋 一夫(3) 本部理事 藤原 達郎(3) 平成 3 年度浪速支部新任のごあいさつ 浪速税務署長 関山 晋也(4)	転入幹部のご紹介……………(4) 部会のことども…支部前夜 辻本 宏夫(5) 税務署だより……………(6) 「合同システム」のご案内 北村 俊之(7) 委員会だより……………(8) 新入会員ご紹介……………(11) 支部行事予定……………(11) 編集後記……………(12)
---	---

(1)

第 2 号 近 税 な に わ 平成 3 年 8 月 10 日

再任のごあいさつ



支部長 太田 武男



副支部長 (厚生事業・研修担当)
稲垣 良三



副支部長 (厚生事業・研修担当)
篠田 格

酷暑の折、会員の皆様にはますますご清栄のことと存じます。平素は支部運営につきまして、格別のご支援とご協力を賜り心より厚く御礼申し上げます。本年 5 月 17 日第 11 回定期総会をもって 3 期にわたり支部運営を善く終えることができましたのも役員の皆様方と諸先生方の暖かいご支援と、支部活動に対するご協力の賜であり、重ねて深く感謝申し上げます。引続き 4 期目をお世つかると共に、新しい執行部を誕生させていただき、初心にかえって支部と会員の皆様のため、会務に精進させていただく所存ですが、従前にも増すご支援とご協力を切にお願いいたします。

会員皆様方のご健康とご発展を祈念して、再任のご挨拶といたします。

平成 3 年度新任役員のごあいさつ



副支部長 (税務援助対策・納税監査担当)
稲垣 良三



副支部長 (厚生事業・研修担当)
篠田 格

平成 3 年 5 月の支部定期総会に於きまして副支部長に推薦され、税務援助対策並に納税監査を担当致す事となりました。

何分にも浅学非才であり、かつ未経験の分野ですので、よろしく諸先生方のご支援、ご指導を切にお願い申し上げます。

税務援助に付きましては、税理士業務の独占性並に税理士制度を擁護すると共に、税理士の社会的地位を高める為の重要な業務であります。

従来より確定申告期はもとより、各税目の申告指導、各種団体の要請による記帳指導、決算指導、説明会の開催等、多岐にわたり、支部会員先生には、ご苦勞をお掛け致して居ります。

本年度も種々の行事が積み重なって居ります。先輩諸先生が築きあげられた支部の良き伝統を承継し、適正かつ効果的に援助業務を行い度いと思っておりますので、諸先生方の一層の御協力を重ねてお願い致します。就任の御挨拶といたします。

就任後の第一の仕事が、伊豆・川奈方面の支部巡回行です。前任の春田先生の川奈 C.C.・大島コースがゴルフ場の目玉として企画されたため、40名の参加がありました。ところが、ゴルフの前日、「ニアピン賞、ドラコン賞の旗を購入しておくこと」との指示を受けたが、表彰式の時に旗＝ペンダントを渡すものと思ひ込み、結局ゴルフ組スタートの時、旗無しで始められた。記念になるゴルフ大会なのに、私のゴルフに対する無知のため、会員の先生方にご迷惑を掛け申し訳なく思っています。

研修部は、目まぐるしく変わる資産税、本年度の消費税見直しに対する研修等税法だけでなく時代に合った研修をしたいと考えています。どうぞ会員諸先生の厚生事業、研修会への積極的なご参加をお願いします。

(2)

平成 3 年 8 月 10 日 近 税 な に わ 第 2 号



幹 事
伊藤 誠康



監 事
高橋 一夫

この度の支部役員改選により幹事(税務援助対策担当)を仰せ付けられました伊藤でございます。

私は、南支部の赤坂 守先生の下で 10 年余り実務を経験させていただき、税理士試験合格と同時に南支部に勤務税理士として登録後、自宅の所在する堺支部にて独立開業を経て現在に至っております。

浪速支部に転入させていただいてから日も浅く、まだまだ支部の一員としての自覚に欠ける部分もあり、又、支部役員の方々のことを知らぬままにご指名を受け、いささか当惑するともにその責任の重さを痛感している次第です。何分にも不慣れな為にご迷惑をおかけすることも多いかと思いますが、諸先生方のご指導・ご協力を仰ぎながらその職務を全うすべく努力する所存でございますので何卒宜しくお願い申し上げます。

以上をもちまして、私の就任の挨拶とさせていただきます。



本部理事
藤原 達郎

近畿税理士会の理事というチャンスを与えていただきありがとうございます。

この度の浪速支部の役員改選にともない、はからず監事にとのご指名を支部長さんからいただきましたが、お役にたてるような部ではございませんとお断りいたしましたところ、役員の方々の推せんもあるのでは是非にこのことで、私も退職後 11 年間当支部で何一つお役に立つこともなくただひたすらお世話になるばかりでしたので、私でよければとお受けした次第です。

さて、「監事」とはなにか?何をしたらよいのか?「広辞苑」を聞いてみると、よく似た発音に「勤事」……「勤当に同じ」、「閑事」……急を要せぬこと、むだなこと、役に立たぬこと。「幹事」……幹は事をさばく意、主となって事務を担当すること、また、その人、「監事」……公益法人などの理事の業務執行を監督する機関であり、その責任の重大さを再認識いたしました。

今年度は、監事も年 2 回程度は役員会に出席することになりましたので、「閑事」とならないよう私なりに努力いたしますのでよろしくお願いたします。

フェアの精神を持続して、会員の声を会務に反映させるよう精進したいと思っております。何卒支部会員のご叱正、ご指導の程お願い申し上げます。

税理士と関与先企業のための

総合事業保障プランⅡタイプ

●日本人の平均寿命をこえる 85 歳までの長期保障、しかも保障料は期間中一定
 ●重責にふさわしい最高 25 億円の大額保障・遺資金・功労金などの財源として利用
 ●既婚や介護での入院・手術の治療にも安心 ●国際化時代に伴い、海外での事業・投資も保障
 ●年払も OK
 ●詳しくお問い合わせは **DAIDO 大同生命** 大阪中支店(大阪市中区津守) 4 号(近大阪市役所) TEL: 06-6531-0331

(3)

第 2 号 近 税 な に わ 平成 3 年 8 月 10 日

委員会だより

支部行事報告 (平成 2 年 12 月～平成 3 年 7 月)

◎総務委員会

○第 11 回定期総会 < H 3.5.17 >
 会員総数 112 名
 出席人員 92 名(含委任状 60 名)
 於 東天閣
 (平成 3 年度役員名簿)
 支部長 太田 武男
 副支部長 春田 佳男(総務・広報)
 栗本 淳一(経理)
 稲垣 良三(税対・納税監査)
 篠田 格(厚生事業・研修)
 梅本 俊司(総務・広報)
 宋村 健造(総務・広報)
 鳥野 利勝(総務・広報)
 若林 文雄(経理)
 野垣 幸夫(税務援助対策)
 伊藤 誠康(税務援助対策)
 梶田 博(厚生事業・研修)
 辻本 友明(厚生事業・研修)
 支部監事 北村 俊光 高橋 一夫
 本部理事 藤原 達郎
 相談役 松本 誠 原 仁一
 田野 哲治 大野 康夫
 辻本 昭一 木之下廣利
 廣岡 政明
 顧問 藤田 要 山崎 二郎
 梶田 久夫 小林 壽雄
 辻本 宏夫 服部仲次郎

◎役員会

< H 3.4.15 > 納税協会 2 F
 ◎役員懇談会
 < H 3.6.12 > 大野康雄館
 ◎審・支部懇談会
 < H 3.2.2 ~ H 3.7.22 4 回 >
 ◎正副支部長会
 < H 2.12.5 ~ H 3.7.8 8 回 >
 ◎支部連絡組織委員会 < H 3.6.20 >
 ◎夏 季 懇 談 会 (出席 72 名)
 < H 3.7.30 > とり南商店

◎経理委員会

新年を迎え、早速本年度支部会費納入頂き有難うございます。なお、未納入の方はお手数ですが、下記口座へお振込み下さる様お願い致します。
 三和銀行難波支店・普通預金口座 9617569
 近畿税理士会浪速支部 栗本淳一

◎税務援助対策委員会

○平成 3 年分継続記帳指導(青色)につきましては、次の会員先生方より協賛して、5 月 20 日継続記帳指導事務担当者協議会が開催され、従事していただいております。
 日税(青色個人) 紀村一太 下間 茂
 白川勝巳
 商工会議所 浅岡 勲
 ○大阪府税務相談(毎月第 4 水曜日) 栗本淳一
 ○浪速納税協会
 集合個別記帳指導並びに決算指導に、次の会員先生に従事していただくことになっております。
 大野康雄 大山伸之 下間 茂
 田野哲治 藤原伸彦 安部 弘
 ○日税 松本 誠 稲垣良三(以上白色個人)
 大山伸之(法人)
 指導担当の先生方にはご苦勞をおかけしますが、よろしくお願いたします。



(8)

縮刷版 【第6号】

平成5年8月10日

近 税 な に わ

第 6 号

近 税 な に わ

発行所 近畿税理士会 浪速支部

〒556 大阪市浪速区元町1-13-7

飛行人 支部長 春 田 佳 男

TEL (06) 649-5255

上高地にて 太田武男先生 提供

目 次

逆さ富士を想う……………	春田 佳男(2)
平成5年度新任役員ごあいさつ……………	(2)
舊任のごあいさつ……………	辻井 一郎(4)
転入幹部のご紹介……………	(4)
支部長在任4期を省みて……………	太田 武男(5)
税務署だより……………	(5)
随 筆……………	春田 佳男(6)
	楳垣 典仁(7)
	白川 克巳(8)

委員会だより……………	(9)
新入会員ご紹介……………	内海 清次(13)
	村山 吉弘(13)
	荒木志磨雄(13)
	中谷 悦通(13)
	長友 滋輝(14)
支部行事予定……………	(14)
編集後記(14)	

(1)

第 14 号

近 視 な に 看

平成 5 年 8 月 10 日

遠き富士を想う

支 部 長 春 田 健 男

東西冷戦の終焉は、激しい変革の時代へと進み、我が国会派政治にも大きな影響を与えんとしております。この業界も又、如何なる形でこれが直接・間接の波及を受けるのか、極めて関心の高いところであらう。

かかる機にあたり、太田武真先生のお受を受け、歴史と伝統を誇る近畿地区東山浪速支部の支部長を勤めることとなりました。

就任早々 2 か月、顧みてその浅学非才。お受けをいたしましたもの、重責の重大さに今更ながら身重のすくむ思いをいたしております。

地味のお山は、頂上に座して白き狩衣の諸候を捉え、裾野を広く、どっしりと厚原に、これぞ支部を謳歌してみなさんか……

かやこれを見て、数多の源から輝かしきキャリアの先生方が、波立揃めいらしていらっしゃる。聴をこせれば、その下に両手を広げてこれを支える役員先生方があり、その中程に作業衣をまとった執行部の位置している。気象一つでこればかりは急き消える。これも又人間社会の一

つの集団であり、そこにも組織というものがあるというところなのでしょうが？

初めて支部の仕事をしていただいた頃、かけしの身に当時の支部支部長が先ず「すみません。すみません。」を繰り返してから話しにはいられたことに、奇異を感じたのを覚えています。先生は「私事伝言」の精神は是れから 8 年、今も全く変わるところはありません。

号令を発して組織を動かすとか「即ち職業の心」と、生業を他に託すからと（お願い）をもって組織に動いてもらう等との立場の違いを、先分にかえた上で、前支部長の立派な業績の真似事の半分にも至らぬことを、先ずいえるが、能うるかきへの努力と、会派運営に傾注する所存であります。

会派諸先生方のご健勝とご発展を祈りつつ、前支部長同僚の方の支授。ご協力とも、格別のご指導、ご鞭撻にも伏してお願い申し上げまして就任の挨拶とさせていただきます。

平成 5 年度新任役員ごあいさつ

副支部長（会計・広報担当）

梶 田 惇

本年度、支部定期総会の役員改選に、因らざるも、前支部長に推薦された、会計及び広報を担当致す事になりました。

従来は、支部幹事として、厚生・研修委員として支部活動にタッチしていましたが今回、新しい分野ということで、未経験でありますので、前任者のアドバイスを受けながら、まだ諸先生方のご協力を得て、何とぞ職務を全うしたいと思っております。

会計は支部運営における財政的基盤でありま

すので、会派先生方には、何卒御理解していただき御協力をお願い致します。また、広報は前支部長太田先生、前担当副支部長前田先生や委員先生方のお力により平成 3 年 1 月より支部報「近松伝」の創刊からこのや出来、現在年 2 回の発行となっております。諸会派先生方の会報でございながら、今後、支店報告・記録として役割担ひていき、楽しい交流の支店報にしたいと考えておりますので、どしどし、ご投稿をお願いすると共に、ご意見をお寄せ下さるようお願いいたします。

いろいろとお問い合わせはありますが、何分にも若輩ながらですが、精一杯がんばります。

諸先生方の御力添えを重ねてお願い致します。就任の御挨拶といたします。

(2)

平成5年8月10日

近 視 な に わ

第 6 号

幹 事

岩 橋 一 好

この度の救済支部の役員改選に伴いまして、幹事（総務担当）を仰せ付けられました岩橋でございます。

何分にも若輩者にて却って皆様に御迷惑をおかけするのではと恐縮致しましたが、その若さ

幹 事

大 野 裕 康

この度の役員改選により、総務担当の幹事を仰せ付けられました。

幹 事

山 崎 通 也

この度の役員改選により、厚生・事業・経理担当幹事を仰せ付けられました。経験も乏しく責任の重さに不安を感じておりますが、会員諸先

監 事

早 崎 哲 雄

今度の支部総会において監事に選任されました。今後協力ながら支部のお力になれる様努めたいと思っております。

思えば、救済士登録しましたのが昭和40年2月ですからもう28年にもなります。富田支部は11年、南支部に11年、そして救済支部の現在の元町の事務所まで15年にもなります。この間一休もしてはいませんでした。年数を改めて計

をもって頑張って欲しいとの御指名を受けました。その責任の重さを痛感しつつ、微力ながらも若さとネットワークをもって、職務に当たらせて頂くとして存じております。

初めの経験でございまして何かと不慣れ、不行き届きの点も多々あろうかと存じますが、諸生方の方御指導を仰ぎつつ努力して参る所存でございします。

何卒宜しく御協力御鞭撻の程、お願い申し上げます。

もとより法学の身、その責任の大きさを痛感いたしております。長年にわたりますとお付所いたされたきま前任の役員先生方並びに諸先輩方のご指導、ご協力を賜りながら、若輩なりにネットワーク軽やかに頑張る所存でございしますので何卒よろしくお引き立ての程お願い申し上げます。

生方に色々のご迷惑をおかけすることのないよう一生懸命頑張りますので、よろしくご指導下さいませよう願ひいたします。

また、救済支部のために、ゴルフ、囲碁、ボウリング、研修等、種々計画されておられるので、諸行事には、より多くの先方のご参加をお待ちしております。

今後とも、一層のご協力とご支援をお願い申し上げます。

算じても唯々となります。

以前は藤井寺町、羽曳野市産工会、南河内材料組合等と密着しての指導も多かったのですが、この数年は堺市市の申告指導を救済、富田林支部で数日行方支部の為に動く事もなく過ごして参りました。

今後は支部役員先輩の御指導を得て実務を果たしたいと存じます。

私の趣味はゴルフとテニス、ゴルフは数年前より波一會の格様にお世話になり、コンペには比較的眞面目に出して居る所でおります。テニス歴は約50年、年とはとても腕の方にはプロ級（年相応の）と自負しています。今でも週2日はクラブを振っています。

今後先達諸生方の一層のご交誼の程お願い致します。

(3)

平成5年8月10日

近 視 な に わ

第 6 号

委員会だより

支分部事務所 (平成5年1月～平成5年7月)

◎総務委員会

○第13回定期総会 (H5.5.18)

会 員 総 数 117名
出席会員数 87名 (含委託状 43名)
議 所 東大園
議 長 辻本昭一先生
議事録署名者 田野哲治先生・栄村健造先生
第 1 号 議 案 平成4年度事業報告並びに決
算承認の件

執行部報告・監査報告のち全員承認
第 2 号 議 案 平成5年度事業計画案・収支
予算承認の件

執行部報告のち全員承認
第 3 号 議 案 支部役員選任の件
選考委員会の慎重審議の結果 新役員は次
のとおり選任された。

平成5年度役員名簿

支 部 長 春田 桂男
副支部長 堀江 良三 (総務・綱紀に監察)
委員 淳一 (税対)
藤田 格 (厚生・事業・研修)
梶田 惇 (経理・広報)
幹 事 大野 裕康 (総務)
若嶋 一好 (総務)
若林 文雄 (経理)
栄村 健造 (広報)
島村 利勝 (広報)
伊藤 誠雄 (税対)
辻本 友明 (厚生・事業・研修)

山崎 通也 (厚生・事業・研修)
監 事 高橋 一夫
早崎 哲雄
退任役員 太田武男(支部長) 梅本俊司(幹事)
野垣幸夫(幹事) 北村俊光(監事)
永い間苦勞を御掛け致し、感謝申し上げます。

○役員会
H5.4.16 H5.7.21 計2回
○正副支部長会
H5.1.6 H5.1.21 H5.3.18 H5.4.9
H5.5.11 H5.5.21 H5.6.28 計7回
○署支部懇談会
H5.2.4 H5.4.6 H5.7.21 計3回
○相談役との連絡会議
H5.2.17 計1回
○支部長会
H5.4.2 計1回

平成5年5分支部連絡組織表の配布 H5.6.17

○本会各部員推薦
指導連絡部 藤原伸彦先生を推薦
○近畿税務署管内一覧表の配布 (H5.6.1現在)
正会員 117名 準会員 11名

○名札(署玄関前)
新潟7枚 内海清次、荒木志晴雄、村山吉弘、
中谷悦造、長友波彦、渡邊 修、二岡昭啓蔵
取外し3枚 豊岡正美、小山玲子、桑名治男

○H5.6.22 第29回本会定期総会にて表彰を受
けられました。
太田武男先生(第3条第1項第1号該当)
石原博成先生(第3条第1項第2号該当)
伊藤勇夫先生(第3条第1項第2号該当)

(9)

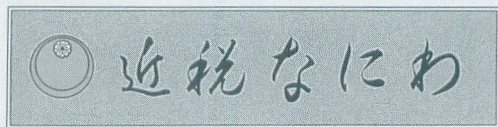
(11)

縮 刷 版 【第14号】

平成9年8月5日

近 税 な に わ

第 14 号



発行所 近畿税理士会浪速支部
 発行人 支 部 長 稲垣 良三
 編集人 広報委員長 紀 村 一 太

〒556 大阪市浪速区大國 1-1-8
 新大國ビル
 TEL (06) 633-2459



OPEN 新世界のフェスティバルゲート

中野孝治先生 撮影

目 次

ご挨拶	稲垣 良三	平成9年度表彰状	下関 茂
暑中お見舞い申し上げます	支部役員一同	支部職員修業記	下関 茂
平成9年度新任役員ごあいさつ	紀村 一太	東園三味	平安達佐知子
俳句「十七首」	小林 剛三郎	幸運に恵まれて	小林 剛三郎
着任のごあいさつ	稲垣 良三	ドラッドマンスリー	岩橋 一好
転入幹部のご紹介	稲垣 良三	私の特長	山口 弘
委員会だより	稲垣 良三	私のストレス解消法	山口 弘
支部行事予定	稲垣 良三	新人会員ご紹介	山口 弘
本会主催地域対抗戦	稲垣 良三	編集後記	山口 弘

(1)

第 14 号

近 税 な に わ

平成9年8月5日



ご挨拶

浪速支部長 稲垣 良三

暑中お見舞い申し上げます。
 会員の皆様方にはますますご清栄のこととお喜
 び申し上げます。

平素は支部運営・活動に格別のご理解、ご協
 力を賜り厚く御礼申し上げます。

平成9年6月5日の第17回支部定期総会におき
 まして全議案、原案どおり可決承認して戴きまし
 た。又役員改選では支部長2名の改選はありまし
 たが、支部長再選で了承され、身に余る光栄と
 思っております。反面新たな緊張と責任の重大さ
 をひしひしと痛感しております。過去の経験
 を生かして今以上に努力を重ね浪速支部並びに
 先生方のご期待に添えよう全力を挙げて重責
 を全うしたいと考えております。

過去2年、各委員会を整理し、積極的に充実
 した活動を実施し、支部の活性化と会員相互のコミ
 ュニケーションが強く図られ、活力ある支部に発展
 出来た事と思います。

支部運営につきましては、先輩の賜られた良き
 伝統を踏襲し、調和のとれた心と冷静な判断力を
 大切に致したいと存じます。又従来以上に明るく
 活力ある支部を目指して行くよう努めたいと思っ
 ております。幸いにも支部役員に新進気鋭の若手
 の先生方を推薦して頂き青年部との連携も強化さ

れました。今後の青年部の活動に期待すると共に
 出来るだけの支援もして行きたいと思っています。

ご承知のとおり、税務当局では7月10日付にて
 定期人事異動が発令され、署長はじめ幹部の一部
 が転入されました。

新体制におかれましても、これまで培われた強
 い信頼関係を継承し、支部運営にご支援、ご協
 力を賜りますようお願い申し上げます。

最近の景気、経済環境は誠に厳しい状況で、特
 に中小企業者からは税理士に対する期待感が切
 実であります。去る5月28日に改正地方自治法が
 可決成立し「地方公共団体の外部監査人」として
 税理士が起用される事が決定されました。

このような情勢、要望をしっかりと見つめ、税
 理士の社会的信用の達成と個々の資質の向上を図
 り、社会的信用を更に高める為、研鑽を重ね、研
 修会等支部活動の充実にも努めてまいりたいと思っ
 ております。

全ての支部活動におきましては会員先生方の深
 いご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げ
 ますと共に会員先生方のご健康とご活躍を心より
 祈念申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。

暑中お見舞い申し上げます

支部役員一同

支部長	稲垣 良三	幹事	藤原 伸彦	幹事	磯部 光洋
副支部長	梶田 孝	同	若林 文雄	同	竹田 平八郎
同	榮村 健造	同	岡 正	監事	高橋 一夫
同	島 野利 勝	同	梅垣 典仁	同	早崎 哲雄
同	紀村 一太	同	山田 行雄	本部長	辻本 友明
同	大野 裕康	同	中野 孝治		
幹事	岩橋 一好	同	伊藤 誠康		

(2)

平成9年8月5日

近 税 な に わ

第 14 号

平成9年度新任役員ごあいさつ

副支部長 (広報・研修担当)
紀村 一太

この度の第17回支部定期総会におきまして、因
 らずも副支部長を仰せつかり広報・研修部門を担
 当致すことになりました。何分にも未熟でこの責
 務の重大さを痛感致しております。

支部に入会させて頂き今年で15年になります
 が、未だに先輩先生方のお世話になるばかりで、旅
 事へは頭数の一員として参加させて頂いているよ
 うな有様ですが、今後は、諸先生方のご指導ご
 協力を賜り、微力ながらこの重責を果たす所存で
 ございます。

広報部門につきましては、事業計画に基づき
 まして会員先生相互の融和を図り、支部の運営・
 活動が周知できますよう支部「近税なになわ」を
 年2回発行し、会員先生方のお祈りが伝わる支
 部に致したいと考えておりますので、是非とも先
 生方のご投稿をお願い申し上げます。

また、研修部門は、研修委員会を中心に税務署
 各部門のご協力を賜りながら、支部独自の研修
 会を企画実施し、会員先生方の業務の一助にと考
 えておりますので、研修内容等についてご指導の
 ない意見をお寄せ下さいますようお願い致します。

お願ひばかりで誠に恐縮ですが、何分にも未
 熟ですので、諸先生方より一顧のご支援、ご協
 力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

新しい時代のニュービジネス
代理店経営のすすめ

全国の税理士会では、既にたくさんの先生方が関連業務の一環として
 積極的に採用いただいております。

詳細は当社の担当職員におたずねください。

(お問い合わせは下記へ)
 大阪市中央区南船場2丁目4-8 第百生命ビル4F
 関西特別法人部 TEL (06) 262-6214

Delihoku
Life
第百生命

(3)

第 14 号

近 税 な に わ

平成9年8月5日

委員会だより

支部行事報告 (平成9年1月～平成9年7月)

総務委員会

○第17回定期総会 (H9.6.5)

会 員 総 数 117名 (含委任状51名)

出席 委員 107名 (含委任状51名)

場 所 大成閣

議 長 辻本 昭一

議事録署名人 西川 嘉一

下 関 茂

第1号議案 平成8年度事業報告並びに決算

書承認の件

執行部報告、監事早崎哲雄先生が監査報告

ののち全員承認。

第2号議案 平成9年度事業計画案並びに収

支予算案承認の件

執行部報告ののち全員承認。

第3号議案 支部役員改選の件

支部規約第10条により役員選任の必要が表

明を求めたが、立候補者がなかったため、よっ

て支部規約第10条3項により役員推薦委員

会が選出した役員候補者を経過報告とともに

に太田武男先生より上程があり、満場一致

をもって承認され、新役員は次のとおり選

任された。

平成9年度役員名簿

支 部 長 稲垣 良三

副支部長 梶田 孝 (総務・総務監察)

榮村 健造 (総務)

島 野利 勝 (総務)

紀村 一太 (広報・研修)

大野 裕康 (厚生・事業)

幹 事 岩橋 一好 (総務)

藤原 伸彦 (総務)

若林 文雄 (総務)

岡 正 (総務)

梅垣 典仁 (総務)

山田 行雄 (広報)

中野 孝治 (広報)

伊藤 誠康 (研修)

磯部 光洋 (厚生・事業)

竹田 平八郎 (厚生・事業)

監 事 高橋 一夫

早崎 哲雄

本部長 辻本 友明

○役員会

H9.1.31 H9.4.8 H9.4.25

H9.6.24 計4回

○正副支部長

H9.1.7 H9.1.16 H9.1.31

H9.4.11 H9.6.4 H9.6.11

計6回

○審判委員会

H9.4.15 H9.7.23 計2回

○支部長会

H9.4.8 H9.6.11 計2回

○支部役員推薦委員会

H9.3.25 H9.5.26 計2回

○顧問・相談役

H9.6.24 計1回

○第3支部連合会

H9.6.23 計1回

○浪速税務署管内税理士一覧表の配布

(H9.6.1現在)

○平成9年度支部連絡組織表の配布

(H9.6.1現在)

○各社 (若き仲間)

新 調 2枚 大谷清次、山口 弘

取外し 3枚 服部伸次郎、岡本正正、

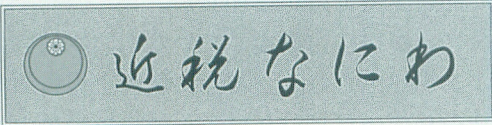
大谷清次



(6)

縮 刷 版 【第18号】

平成11年8月10日 近 税 な に わ 第 18 号



発行所 近畿税理士会浪速支部
発行人 文部 長 稲垣 良三
編集人 広報委員長 紀 村 一 太

〒656-0014 大阪市浪速区大國 1-1-6
新大國ビル
TEL (06) 6633-2459



日本一の獅子舞台

難波八阪神社…提供

目 次

ご挨拶……………稲垣 良三②	税理士業務従事30年の回顧……………太田 武男⑨
暑中お見舞い申し上げます……………支部役員一同②	平成11年度表彰状授与……………支部職員旅行記③
新任役員ごあいさつ……………③	「佐藤・新島」の流……………岩崎 勇作⑩
本会各部委員のご紹介……………④	ゴルフ交友録……………中野 孝治⑪
若任のごあいさつ……………⑤	随 筆……………⑥
転入幹部のご紹介……………⑤	6 歳から60歳……………春田 佳男⑬
役員審からのお知らせ……………⑤	小説から見る世界……………長友 道尊⑭
委員会だより……………⑥	新人会員ご紹介……………西田 正己・園田 容幸⑯
本会主催地域対抗技術会……………⑧	「なにわ探案シリーズ」第2回⑯
「開新同好会」の近況報告……………⑧	編集後記……………⑯
支部行事予定……………⑧	

(1)

第 18 号 近 税 な に わ 平成11年8月10日



ご 換 移

浪速支部長 稲垣 良三

暑中お見舞い申し上げます。
会員の皆様方には益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は支部運営・活動に格別のご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

平成11年6月9日の第19回支部定期総会におきまして全議案、原案どおり可決承認して戴きました。又役員改選で若干の改選はありましたが、支部長再選で承認され、身に余る光栄と思っております。過去の経験を生かし、積極性に増える事無く、今以上に努力を重ね、浪速支部並びに先生方のご期待に添いますよう全力を挙げて重責を全うしたいと考えております。

支部運営につきましては、先輩の築かれた良き伝統を踏襲し、積極性と慎重さのバランス感覚を大切に従来以上に活力のある明るい支部を目指して行くよう努めたいと思っております。会員の先生方には、なほ一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

ご承知のとおり、去る7月19日付で大阪国税局の定期人事異動により、浪速税務署の署長兼幹部職員の出任がございました。

新体制におかれましては、これまで培われてきた強い信頼関係を継承し、支部運営にご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

政府の発表によりますと景気は下り止まりと見

解を発表しましたが、小企業者を見る限り誠に厳しく、なかなか出口が見えない状況が続いて居ります。

近畿の雇用情勢が厳しさを増しており、有効求人倍率が全国を下回る状況が続く、公共職業安定所に職を求める人が増え続けています。景気の低迷に伴う企業の倒産や、レストランの増加が脅威にあるが、このまま失業者が増え続けると、所得の減少→消費の抑制→企業業績の悪化と言う悪循環で更に景気を冷え込ませる恐れがあります。自治体等がその対策に乗り出しているが、未だ効果を上げるまでに至っていないのでは無いでしょうか。

このような情勢を強く認識し、支部としてでは諸々の対応、対策が出来るよう、研修会、情報公開等、積極的に開催し、先生方の更なる資質の向上に寄与したいと考えております。

すべての支部活動におきましては、会員先生方の深いご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

向暑の折、会員先生方のご健勝とご活躍を祈念申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

暑中お見舞い申し上げます

支部役員一同

支部長 稲垣 良三	幹 事 岩 崎 一 好	幹 事 柏 山 行 雄
副支部長 島 野 利 勝	同 同 正 同	同 竹 田 平 八 郎
同 榮 村 健 造	同 伊 藤 誠 康	同 若 林 文 雄
同 紀 村 一 太	同 藤 原 伸 彦	監 事 小 林 剛 三
同 大 野 裕 康	同 中 野 孝 治	同 早 崎 哲 雄
同 橋 垣 典 仁	同 安 井 進 一	同 磯 部 光 淳
	同 磯 部 光 淳	本 部 理 事 辻 本 友 明

(2)

平成11年8月10日 近 税 な に わ 第 18 号

平成11年度新任役員ごあいさつ



副支部長 (厚生・事業担当) 稲垣 典仁

この度の支部役員改選により、厚生・事業担当の副支部長を仰せつかりその責任の重さを再度、感懐しているところでございます。

前回の副支部長を仰せつかった時もそうでしたが、浅学非才ながらこのような重責をまわさう出来るかどうか、大変不安でございます。

しかしながら、任命された限りは、皆様方のご指導ご鞭撻を賜り、微力ながら精一杯の役目を果たしていく所存でございますので、前任の先生同様、いやそれ以上によろしくお願い申し上げます。

厚生・事業につきましては、支部旅行、秋のゴルフやボウリング等の予選会、新年及び夏期懇親会等、定例化された行事がございますが、現在結成されている同好会にも出来るだけ多くの先生方のご参加をお願いすると共に、何か新しい企画等がございますならば、ぜひともご意見等をお寄せいただきますようお願い申し上げます。

お願いばかりになりましたが、今後ともよろしくお引立てをお願い申し上げます。就任の挨拶とさせていただきます。



幹 事 (広報担当) 安 井 進 一

この度、支部広報担当幹事を仰せつかり、とまどっております安井でございます。

何分にも初めての経験であり、この重責をどう果たすべきか思いやむ毎日です。

昭和60年にこの浪速支部に入会させていただきましたが、その間支部総会、親睦旅行等、支部行事への参加はほとんどせず、非協力、無関心であったことを反省しております。

支部幹事に就任いたしまして、その役目を果たすことが出来るかどうか全然自信はありませんが、先輩諸先生方の足手まといにはいたしませんので、ご支援ご指導の程、よろしくお願い申し上げます。

本会各部委員のご紹介

氏 名	所属部・委員会	役 職
辻 本 友 明	紀 律 委 員 会	委 員 長
中 谷 裕 之	厚 生 部	部 員
春 田 佳 男	登 録 調 査 委 員 会	委 員

—— your best partner ——

阪奈税協の事業案内

保険
 独立型・VTP大型組合保険、全税共済会
 所得補償、総合事業保障プラン、小規模企業共済
 3月1日～3月31日 自動車保険

金融・カード
 税理士（アパレル）カード、住宅ローン
 自動車ローン

不動産
 トリニティシステム（税理士向け）、不動産情報（売買、賃貸）
 戸建て住宅、ビルの賃貸

販売あっせん
 業務用洗濯機、OA機器、オフィス用品
 税士・個人用イメージ・オーダー
 事務用品（コピー用紙、カネパイン）
 サタ・印刷機、カメラ、時計、時計、時計

その他
 税理士（アパレル）システム、ゴルフ会費
 (株)公証は、カーリース、人材派遣
 セキユリティ

大阪・奈良税理士協同組合
 〒590-0012 大阪府大阪市浪速区大國1-1-6
 TEL 06-6633-2459 FAX 06-6633-2458

(3)

第 18 号 近 税 な に わ 平成11年8月10日

委員会だより

支部行事報告 (平成11年1月～平成11年7月)

総 務 委 員 会

○第19回定期総会 (H11.6.9)	稲垣 典仁 (厚生・事業)
会 員 総 数 122名	大 野 裕 康 (税務指導対策)
出席 会 員 数 108名 (含委託56名)	幹 事 岩 崎 一 好 (総務)
場 所 大成閣	同 同 正 (総務)
議 長 辻 本 昭一	伊 藤 誠 康 (経理)
議事録署名人 渋谷 忠 秀	藤 原 伸 彦 (研修)
丸 尾 彰	中 野 孝 治 (広報)
第1号議案 平成10年度事業報告並びに決算書承認の件	安 井 進 一 (広報)
執行部報告、監事早崎哲雄先生が監査報告ののち全員承認。	磯 部 光 淳 (厚生・事業)
第2号議案 平成11年度事業計画案並びに収支予算案承認の件	柏 山 行 雄 (厚生・事業)
執行部報告ののち全員承認。	竹 田 平 八 郎 (税務指導対策)
第3号議案 支部役員選任の件	若 林 文 雄 (総務監査)
支部規約第10条により役員選任の必要がある旨を述べ、先ず議場に立候補の意思表明を求めたが、立候補者がなかったため、よって支部規約第10条3項により役員推薦委員会が選出した役員候補者を経過報告とともに太田武男先生より上程があり、満場一致をもって承認され、新役員は次のとおり選任された。	監 事 小 林 剛 三
	早 崎 哲 雄
	本 部 理 事 辻 本 友 明

○役員会

H11.1.26 H11.4.9 H11.4.30

計3回

○正副支部長会

H11.1.6 H11.1.18 H11.4.5

H11.4.14 H11.4.16 H11.5.31

H11.6.21 計7回

○審支部懇談会

H11.4.19 計1回

○支部長会

H11.1.12 H11.6.18 計2回

○支部役員推薦委員会

H11.2.12 H11.3.25 H11.6.9

計3回

○第3支部連合会議

H11.6.23 計1回

○浪速税務署管内税理士一貫表の配布

(H11.7.1現在)

○平成11年度支部連絡組織表の配布

(H11.7.1現在)

○名札 (署玄関前)

新 調 2枚 園田容幸、西田正己

取外し 3枚 山口浩、奥本恵計、作花弘美



平成11年度役員名簿

支部長 稲垣 良三

副支部長 島 野 利 勝 (総務・研修)

榮 村 健 造 (経理)

紀 村 一 太 (広報・網紀監査)

(6)

支部を振り返って

支部創立前夜

篠 田 格

「南支部・浪速部会」時代から支部創立まで手許の昭和45年度図説税理士会白書によると、税理士の会員数は、昭和45年 6 月30日現在22,613名で、うち大阪合同税理士会は4,512名であった。支部18、部会76あったと記されている。

S44.6～46.6 岩崎善四郎氏を南支部長に推した原動力は、浪速部会の若手の発言と行動により実現させたものであった。

この頃、コンピューター会計が言われ出し、センター利用のパンチカード又は伝票持込みの全盛期だった。事務所の共同経営も論じられた。

南支部は大阪府下で唯一の軟式野球チームを持ち約半数が浪速部会の会員だった。昭和47年夏、南の深井隆史先生と原仁一先生は、大阪合同税理士会の代表となって全国大会へ臨んだ。

この時、正式なユニホームまで作り、私の手許にも当時のユニホームが残っている。

成績の方は、ソフトボールでなく、軟式野球のことであり、大阪を代表する支部と言う誇りだけであった。

手許の資料で、懇親旅行を見ると、

S47.7	九谷焼・白山方面	16名	バ ス
S48.7	湯原温泉	14名	バ ス
S49.7	皆生温泉	17名	新幹線
S50.7	山口湯本温泉	21名	新幹線
S51.7	高山	23名	
S52.7	勝浦	19名	国 鉄
S53.7	山代温泉三方五湖	17名	国 鉄

～研修会の時間設定～

S54.7	山中温泉	21名
S55.7	三朝温泉	19名

～ゴルフ始まる～

部会の旅行は、いつも小人数なので、ゴルフ・観光の区分は無かったが、一度は勉強会を開催したが、旅行に来てまで勉強？と言う意見のため、その後行われなくなった。ゴルフは、多分税理士法改正になった記念の年かなとも思い出す。

部会の行事は、1月・8月の懇親会と、確定申告期の無料納税相談であった。

特に、確定申告期は、文字通り無料で、奉仕の精神で部会会員全員が参加した。

最後に、資料に目を通して見ると、物故会員のことが、思い出される。本当に税理士界においてお世話をしていただいた数多くの物故会員の支えがあって、脈々と浪速支部があることを改めて知ったものである。

過去・現在・将来

原 仁 一

第1回支部発足時は従来南支部浪速部会という下部部会員100余名で独立支部になれるという喜びよりも南支部から離れるのを淋しいという思いの方が強く、支部会則作成に何回も部会長の辻本宏夫先生事務所に集合し大半は部会長がその任に当たられたと記憶している。当時の副部会長は故服部仲次郎、松本誠、辻本昭一各氏と原仁一だと思いますが、現状の儘で全員持ち上がりという事で初総会で承認して戴いたものです。以来現在迄20年を経過し以前と現在との変遷は目を見張るという程でないにしても、何かと行事も多く、各役員諸氏には御苦勞様と申し上げます。忙しい中を支部の為に時間を割いて協力を惜しまない各氏には頭が下がりますが、小生が昭和40年1月天王寺部会から浪速部会に入会した時の部会長であった赤川松雄（故人）以後岩崎善四郎、篠田要、辻本宏夫、太田武男、春田佳男並びに現在の稲垣良三各先生の人となりは仲々に皆さん共通点があったとは思えませんがそれぞれに特徴があった様に思います。それぞれに個性があり部会長又は支部長としての資質を持って居られたと云う事が言えるのではないのでしょうか。一匹狼的な職業である集団を纏める力量が問われる訳ですが、支部長交代時には物議を醸す事もあり何とかスムーズに進め度いものだと希みながら後味の悪い年もあり次回にはすんなりと行く様に願っている次第です。税理士として長く業界に居る事が良いのか又はIT革命と進行している時代に何とか付いて行かなければと思いつつも落伍者にならない為の自分なりの努力をしなければと時々反省しながら過ごしていますが残された年数を考えると程努力をしたと言えないかも知れません。支部の発展とは何

なのか、回答を見出す能力も無く現役員の皆さんの邪魔をしない様にと心掛けて行く積もりです。従来の帳簿処理屋？だけでは顧問先の信頼を得る事は到底望めず、さりとて十余年も続いている不況からの脱出も何時の事になるのか、それよりも老舗と言われる顧問先程先行き見通しが暗い時、適切なアドバイスが出来る力が有るのか、時代の流れだと簡単に諦めて仕舞えと言ってしまう程無神経にも成れず、されば今後はこうしなければと言う程の知識も持たず、しかし顧問先は出色の税理士を望んで居る様に思われる今日。税法のみならず余多の知識を得る努力をした人だけが、その職で生きて行けるのではないかと考えている次第です。税理士業の多核化とかで本業以外の職業で収入増加を諮る方も見受けられるが、それは益々顧問先から遠ざかる事にならないか懸念している次第です。税がある以上この職は存在するでしょうが、いずれ法人化も可能に成る日は近いと思わずにいられない時自分が必要でなくなっている事のない様になっていたいと考えていますが、皆さんはどうお考えなのかお聞きしたいものです。くだらない文になりましたが、税理士が希望の持てる職業だと胸を張って若い人達に言える自分でありたいと思っているこの頃です。

支 部 長 4 期 の 回 想

太 田 武 男

初代支部長辻本宏夫先生の後をうけて、昭和60年5月22日、東天閣において開催の第5回定期総会で支部長に選任されましたが、支部運営に未熟な若輩の私が、よくお引受けしたものだとの当時の心境を改めて想いおこしております。副支部長経験は田野哲治先生と共に1期を終えたのみで、支部の運営には全く自信がなく、しかも旧執行部役員は全員が退任するとの事で、私は支部運営の継続性から、先輩の副支部長を1名でも執行部に入らせていただき度いと要望しておりましたが、それも叶いませんでした。

旧役員先生のご支援と、会員諸先生のご協力をいただき、幹事、監事共殆ど入れ替わり、新体制の役員構成で選任していただきました。私も支部の運営と事業活動を最優先に位置づけ、誠心誠意努めなければならないと心に誓っての船出でした。結果を考えれば就任当初は手探り状況の中ではありませんでしたが、すべて新体制の支部役員構成であったことが、運営上よかったと、当時の先輩役

員先生の親心に感謝している次第です。

昭和60年は、各支部共定期総会において、新支部長の選任が多かったせいだと思いますが、就任早々の6月10日(月)から翌6月11日(火)2日間にわたり、大阪府下及び和歌山県下の新支部長に対する近畿税理士会本部主催の「支部運営打合せ会」が新和歌浦において開催され、30支部から新支部長と副支部長1名が参加して、指導連絡部関係を中心に支部のあるべき姿についての打合せがあり、その後の支部運営の参考として大いに役立ちました。

就任1年目の昭和60年は、概ね前執行部の計画に基づく支部運営と事業活動でしたが、支部活動の活性化と充実した運営の為には、支部会員の協調融和を一層高めるための一助に資することができればと考え、「趣味のアンケート」をお願いしてご協力していただきました。このアンケートは後の近畿税理士会主催の全管の対抗競技大会出場選手選出の参考となりました。

昭和62年5月の定期総会で、支部役員の任期満了に伴う役員選任の結果、副支部長の任を果たされた田野哲治先生には、税政連浪速支部長に就任していただくため、新たに春田佳男先生に副支部長に就任していただくこととなり、厚生事業を担当していただきました。1期目の正副支部長は偶然とはいえ、ゴルフに参加できる先生がおられず、皆様に大変ご不自由をおかけしたことを反省すると共に、ゴルフを含む親睦活動を支えていただいた諸先生のご協力に感謝いたします。

昭和63年には、浪速税務署玄関前に設置の「管内税理士名札掲示板」の老朽化が進んでおりましたので、丁度税務署玄関の一部改装を機に、乏しい支部予算の中からではありましたが、協議の結果新調することができ、スペースにも余裕があり、会員の増加にも対応できるようになりました。

昭和天皇の崩御により平成の年号に改まった同元年は、私も支部長2期の任期満了を迎えましたが、後任支部長候補人選が思うにまかせず、再選されることとなりました。又本部理事としてご活躍いただいていた辻本昭一先生には、副支部長として税対を担当していただき、大野康夫先生に本部理事にお願いしていただきました。木之下廣利先生の引退により、菱木淳一先生を経理担当副支部長として選任していただきました。

支部研修活動も数年来実施が次第に定着しつつあり、且つ近税会からの支部に対する研修補助金制度も規定が設けられたことから、更に充実を図るため、従来の事業厚生委員から独立した研修委

員が新設できたのも平成2年5月開催の総会であり、活力溢れる青年部の先生方のご活躍が大いに期待される時期が見えて、大変嬉しく思いました。

私は予め支部の運営並びに活動状況、支部会員の消息等については、支部の諸行事に参加できない会員先生方にも知っていただき、又ご参加しやすい支部活動でありたいと念じておりましたので、その為には先ず支部報の発行が重要と考え、丁度支部創立10年を機に、乏しい運営事業費の中から、何とか調整して実現できないものかと悩み続け、市内他支部の支部報発行状況を調べた結果、比較的大きい市内支部は大部分発行していることが判明したので、正副支部長会で協議して支部役員会にはかり、平成2年度に創刊することに決定して事業計画を立案しました。総会終了後直ちに広報特別委員会を設け、第1回委員会は平成2年6月29日、第2回委員会を9月7日に開催して、発行回数と時期・名称・掲載内容、編集作業と印刷の委託、予算等について協議の上確定し、9月17日に会員先生に決定内容のお知らせと共に、支部報創刊についての協力とご支援のお願い文を送付しました。11月1日第3回委員会を開催して編集作業に入ることが出来ましたが、此の間春田先生を中心にして委員の先生には格別のご苦勞をおかけいたしました。当時を回想して衷心より感謝申し上げます。今後共支部長先生はじめ、広報担当役員先生には大変なご苦勞をおかけしますが、どうかよろしく願いいたします。

最後になりますが、支部財務の苦しい時に支部報創刊もあり、研修活動の充実も期待される等、永年改定されなかった支部会費の増額改定は、私が支部長の任期中に協議しなければ、先送りはできないとの思いから、平成4年第12回総会で改定していただき現在に至っております。8年間の思い出はつきませんが、当時の執行部に対するご支援に感謝申し上げますと共に、先生方の今後のご活躍を祈念申し上げます。

ある決断

春 田 佳 男

初老の男の朝がいつも早い訳でもないが、その日は5時前に目覚めた。TVに日の丸が靡き始めて間もなくあの地震である。些か長い揺れよりも蔵い残していた盤上の碁石の踊りだした景と陋屋の痛々しい軋みを椿事と覚った。近畿全域に震度が打出される。わが街は4、6と出ていた神戸がなぜか消える。ダイニングの食器の氾濫と破損を

見てO型で鈍い男も漸く現実へ引出される。明日は支部恒例の新年行事の日、これは忙しくなるぞと。その頃BKアナが千里中央から局に到着と云う。新御堂が通れるなら早速娘と事務所を目指す。公園周辺の樹木は傾きフェンスに寄り懸ってはいるが通行を妨げるには至らない。7時過ぎいつもの時間で到着、EVも動く扉も開く。が、室内は賑やか至極。CPのコードの網に救れた中国産の壺と初荷で備えた漆画額を除く全ての装飾品が転落・損壊、書庫の内蔵物が拗り出されて足の踏み場もない。一応の片付けをして娘は勤めに廻る。

9時を待ちかねて各所に連絡をと思うが意のまゝにゆかぬ。事務所のTVから倒壊した阪神高速・墜落寸前のバス・斜傾した三宮のビルが生々しく。名簿で激震地域在住の会員をチェック。阪神間に4・5名、北摂にも同様。状況把握のため署に向う。「数名出勤不能だが業務支障なし。明日は予定通りで結構」との意向を承ける。(EV停止)明日の会場のホテルへ電話、建物設備に被害はないとのこと。役員諸氏・本会との連絡ままならず、TVに嘔りつくのみ。

夕刻ホテルから通知、調理関係の機能低下・食材の調達不如意・軽食主体のメニューならと云う。翌朝会議のファックスを流してから、引揚げてきた娘と早々に帰路につく。

さて当日、辛じて過半数を得た役員会で既に準備を了えている説明会は本日開催（延期の方が難しい）新年会は中止（会員の人的・物的被害が…規模不明ながら…確実視されるため）とする男の意見が支持された。地震という災害の地域性からかその反応に温度差を感じながら、なぜか先年の支部旅行とかち合った葬儀を想いだす。署側もこの「支部の意向」を了とされる。早速帰所して連絡網で全会員に通報。被害の状況・他支部の動向未だ不明。

そして会場。例年より1・2割減かと思われるがそれでも多くの会員の参集を得て安堵。予定の変更を可とされたかどうかは判然としないが、ともかく気疲れの一日は終わった。

数日して会員配偶者の死亡・会員の重傷・居宅の全壊・半壊・一部損壊など判明。この状況に対する件の処置の適否が暫く男の煩悩を揺がせる。その評価の壺。強行し義捐金を募るべき→約2名。其の式。中止正解（殆どの支部はできなかったか取止めた）→約同数。他に無し。

先頃「水郷はすではずれのあやめかな」という短冊を貰った。お返しに一句「茎三寸昨日けふなき蓮の花」得意の四文字で『櫛風沐雨』がもって生まれた我が性・定めと観念して余後を通そうかと。

浪速支部20年のあゆみ

年 代	支 部 長	副 支 部 長	理 事	会員数	支部・業界・社会情勢等
昭和55年	辻 本 宏 夫	小松 林 喜 継 辻 本 部 昭 誠 服 原 仲 次 郎 原 仁 一	山 本 光 雄	94名	・改正税理士法施行 ・浪速支部創立総会開催 ・イラン・イラク戦争
昭和56年 ～ 57年	辻 本 宏 夫	小松 林 喜 継 辻 本 部 昭 誠 服 原 仲 次 郎 原 仁 一	山 本 光 雄	95名	・第1回支部定期総会開催 ・ノーベル化学賞に福井謙一氏
				105名	・東北上越新幹線開業 ・500円硬貨発行
昭和58年 ～ 59年	辻 本 宏 夫	太田 武 男 松 本 誠 一 原 仁 一 田 野 哲 治	辻 本 昭 一	106名	・研修会（借地権の取り扱い） ・大韓航空機撃墜事件
				109名	・近畿税理士会に名称変更 ・ロスオリンピックで山下選手が金
昭和60年 ～ 61年	太 田 武 男	田 野 哲 治 大 野 康 夫 木之下 廣 利 廣 岡 政 明	辻 本 昭 一	112名	・源泉所得税の納期の特例に係る納期限が延長 ・円高時代突入
				108名	・税理士登録番号6万台に ・土井たか子社会党党首
昭和62年 ～ 63年	太 田 武 男	木之下 廣 利 大 野 康 夫 廣 岡 政 明 春 田 佳 男	辻 本 昭 一	115名	・配偶者特別控除制度創設 ・ブラックマンデー
				117名	・リクルート疑惑事件 ・瀬戸大橋開通
平成元年 ～ 2年	太 田 武 男	廣 岡 政 明 春 田 佳 男 菱 木 淳 一 辻 本 昭 一	大 野 康 夫	113名	・消費税法施行 ・昭和天皇崩御
				108名	・青年部創設 ・日本人初の宇宙旅行
平成3年 ～ 4年	太 田 武 男	春 田 佳 男 稲 垣 良 三 菱 木 淳 一 篠 田 格	藤 原 達 郎	112名	・「近税なにわ」創刊 ・商法改正案成立 ・ソ連邦消滅
				120名	・地価税導入 ・米大統領選でクリントン氏当選
平成5年 ～ 6年	春 田 佳 男	稲 垣 良 三 篠 田 格 菱 木 淳 一 梶 田 惇	藤 原 達 郎	117名	・みなし法人課税廃止 ・皇太子ご成婚
				119名	・PL法成立 ・関西国際空港開港
平成7年 ～ 8年	稲 垣 良 三	梶 田 惇 鳥 野 利 勝 榮 村 健 造 檜 垣 典 仁	辻 本 友 明	119名	・阪神淡路大震災
				120名	・住専処理6,850億円投入
平成9年 ～ 10年	稲 垣 良 三	梶 田 惇 榮 村 健 造 鳥 野 利 勝 大 紀 裕 一	辻 本 友 明	117名	・消費税及び特別地方消費税が5%に ・大型金融破綻相次ぐ
				119名	・香港返還 ・金融ビッグバン始動 ・明石海峡大橋開通
平成11年	稲 垣 良 三	鳥 野 利 勝 榮 村 健 造 大 紀 裕 一	辻 本 友 明	122名	・ユーロ欧州統一通貨導入 ・20周年記念事業特別委員会設置

委員会だより

支部行事報告（平成12年 1 月～平成12年 7 月）

総 務 委 員 会

○第20回定期総会（H12.6.2）

会 員 総 数 126名

出席会員数 121名（含委任状55名）

場 所 南海サウスタワーホテル大阪

議 長 太 田 武 男

議事録署名人 西 川 嘉 一

安 井 進 一

第 1 号議案 平成11年度事業報告並びに決算書承認の件

執行部報告、監事団を代表して監事 早崎哲雄先生が監査報告の後、別段の異議なく承認可決した。

第 2 号議案 支部規約第26条（支部委員会）、支部規約第37条（支部総会の招集）、支部規約第54条（会則等の一般的準用）、改正の件

執行部は改正案の提案理由を説明の後、別段の異議なく全員承認、総会終結の時から実施することに決した。

第 3 号議案 平成12年度事業計画案並びに収支予算案承認の件

執行部報告の後、別段の異議なく全員承認。

○役員会

H12.4.21 計 1 回

○正副支部長会

H12.1.6 H12.3.24 H12.4.10

H12.6.27 H12.7.7 計 5 回

○署支部懇談会

H12.4.21 計 1 回

○支部長会

H12.4.6 H12.6.15 計 2 回

○総務委員会

H12.3.28 H12.5.13 計 2 回

○浪速税務署管内税理士一覧表の配布

（H12.7.1 現在）

正会員125名 準会員16名

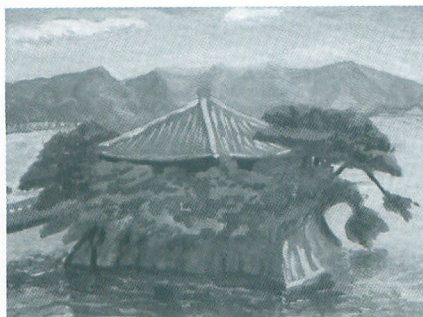
○名札（署玄関前）

新 調 8 枚

藤田昌史、新見芳弘、野村将人、
野垣匡伸、内田公明、北澤三郎、
菅 規雄、宮脇帝二

取外し 2 枚

和田正宏、野村将人



税 務 指 導 対 策 委 員 会

- 浪速納税協会会員に対する記帳指導者会議
H12.1.14 場所：ホテル栄
- 小企業者税務指導対策連絡協議会
H12.1.18 場所：浪速納税協会
- 確定申告期地区納税相談実施要領説明会
H12.1.18 場所：南海サウスタワーホテル大阪
出席者：68名
- 公的年金受給者への申告指導説明会への派遣
H12.2.4 浪速税務署の行う公的年金受給者に対する申告指導説明会に2名を派遣した。
- 「還付申告相談センター」へ会員を派遣した。
H12.2.15 派遣会員数1名
- 所得税等の地区納税相談所の開設
H12.2.16～3.13
支部・署・納税協会共催で地区納税相談所3会場を開設（納税協会・区民センター・新世界会館）
従事実人員 62名（延べ日数29日）
ご協力ありがとうございました。
- 浪速納税協会会員の個人の決算指導（H12.2.7～8）並びに平成11年分確定申告期の納税相談（H12.3.14～15）に10名の会員を派遣した。
- 支部税対担当責任者会議
H12.4.25 場所：本会会議室
出席：税対委員長
- 継続記帳指導担当者会議
H12.5.24 場所：浪速納税協会
日本税務協会 担当者：山口 弘、小川 威、
田野卓也、榮村聡二、
岡村景明
大阪商工会議所 担当者：磯部光淳
- 大阪市税務相談（毎月第4月曜日）への派遣
担当者：平安座佐知子
各指導担当の先生には、1年間ご苦勞をおかけしますが、よろしくお願い致します。
- 浪速納税協会主催の納税協会会員を対象とした「税理士による税務相談」に会員23名を派遣し、毎水曜日に無料税務相談を実施した。
- 「なにわ上本町暮らしの相談センター」への派遣
大阪貯金事務センターが実施する移動相談室への税務相談に3名の会員を派遣した。
- 浪速納税協会主催による「簿記教室」への講師派遣
担当者：榮村聡二
場所：浪速納税協会
H12.4.4～4.20 毎週火、木曜日
- 支部ホームページ仮立上げ公開作業会
H12.1.22 場所：かんぽヘルスプラザ大阪
出席者：10名

経 理 委 員 会

- H12.3.下旬 平成12年度支部予算案作成
- H12.4.上旬 平成11年度支部決算書作成
- H12.4.17 平成11年度支部決算書につき、
監査を受ける。

新年度に入り、早速に支部会費をご納入頂き厚くお礼申し上げます。なお、会費の納入につきましては、原則として郵便振替の方法にてお願い致しております。未だ、未納入の先生方にはお手数ですが、先にご送付致しました郵便振替用紙にて下記口座へお振り込み下されたくお願い申し上げます。また、振替用紙を無くされた方は、榮村担当副支部長（6641-3660）までご連絡下されば、ご送付致します。

※ 郵便振替口座

00920-20-2-5121 近畿税理士会浪速支部

研 修 委 員 会

- H12.5.15 平成12年度 第1回研修会
大阪市立難波市民学習センター
 - ・参加者 72名
 - ・テーマ 「改正所得税法等について」
 - ・講 師 三 井 覚 氏
個人課税第三部門統括官
 - ・テーマ 「資産税の改正について」
 - ・講 師 川 口 雅 之 氏
個人課税第三部門上席調査官
 - ・テーマ 「改正法人税法等について」
 - ・講 師 香 川 和 昭 氏
法人課税第一部門上席調査官
 《納税協会主催の講師派遣》
 （テーマ別税法研修会） 浪速納税協会
- H12.1.26
 - ・テーマ 「サラリーマンの確定申告」
 - ・講 師 下 間 茂
- H12.4.24
 - ・テーマ 「源泉徴収事務のあらまし」
 - ・講 師 中 谷 悦 造
- H12.5.12
 - ・テーマ 「減価償却及び繰延資産の償却のあらまし」
 - ・講 師 下 間 茂
- H12.7.26
 - ・テーマ 「相続税・贈与税のあらまし」
 - ・講 師 南 順 治
（土曜セミナー）浪速納税協会
 - ・講 師 下 間 茂
- H12.3.25
 - ・テーマ 「法人税申告書主要別表の作成演習」
- H12.6.17
 - ・テーマ 「平成12年度改正税法、ここが変わる！」

厚生・事業委員会

○新春懇親会

H12.1.18 南海サウスタワーホテル大阪
参加者 67名

○親睦旅行

H12.7.2～H12.7.3
長崎・嬉野方面 参加者 42名
ゴルフ場 武雄・嬉野カントリークラブ

○浪一会

H11.12.1 オリムピックゴルフクラブ
参加者 22名
優勝 立里弘之 G 84 H 9 N 75
2位 藤原伸彦 G 91 H 15 N 76
3位 岩橋一好 G 83 H 5 N 78

H12.4.4 新奈良ゴルフクラブ

参加者 19名
優勝 若林文雄 G 87 H 13 N 74
2位 鳥野利勝 G 91 H 16 N 75
3位 今中資郎 G 99 H 22 N 77

H12.5.16 堺カントリークラブ

参加者 15名
優勝 稲垣良三 G102 H 36 N 66
2位 原 仁一 G 81 H 13 N 68
3位 立里弘之 G 84 H 7 N 77

H12.6.1 太子カントリークラブ

参加者 19名
優勝 小林剛三 G 86 H 15 N 71
2位 辻本昭一 G 90 H 18 N 72
3位 今中資郎 G 92 H 20 N 72

H12.7.3 武雄・嬉野カントリークラブ
(ダブルペリア)

参加者 30名
優勝 岩橋一好 G 88 H 18 N 70
2位 若林文雄 G 94 H 20.4 N 73.6
3位 原 仁一 G 92 H 18 N 74

広 報 委 員 会

- H12.4.7 「近税なにわ」第20号 準備会議
- H12.6.14 「近税なにわ」第20号 編集会議 1
- H12.7.12 「近税なにわ」第20号 編集会議 2
「写真入り会員名簿」発行準備会議
- H12.7.27 「近税なにわ」第20号 初校会議
- H12.7.28 「近税なにわ」第20号 再校正

支部創立20周年記念
事業特別委員会

H12.5.1 H12.5.15 H12.5.20 H12.5.29
○H12.6.2 支部創立20周年記念特別講演会
場 所 南海サウスタワーホテル大阪
(孔雀の間)

参加者 70名
テーマ 「変わり始めた、変わらない日本」
ー変化をどうものにするのかー

講 師 経済評論家 三 原 淳 雄

○H12.6.2 支部創立20周年記念式典
場 所 南海サウスタワーホテル大阪
(浪速西の間)

参加者 78名

ご来賓 9名

歴代支部長ならびに支部創立以来20年間在籍者
に対し、表敬式を行い、引き続き祝宴を催した。





支部旅行感想記



—原爆に思う—

高岡 正

浪速支部20周年の記念すべき旅行に参加出来感激しています。本年の旅行を企画立案された役員並びに厚生委員のご苦勞に感謝申し上げます。

本年は、天候に恵まれ一泊二日の楽しい旅行でした。今年は添乗員も女性であり観光バスも電鉄でなくヒューマンバスと変わっていたので何か変わる様な予感がしていたところ、ガイドさんとのやりとりは、ユーモアとトンチの連続で、笑いが絶えず楽しい車中で夜の宴会を楽しみながら、初日の観光も無事に終え華翠苑に到着、入浴後、宴会となり幹事さんの司会進行にもそつなく、いろいろな遊び芸を取り入れ、楽しい一夜を過ごさせて戴き有難うございました。



観光組は、予定時に宿を出発し予定の観光コースを見学しましたが、坂が多いので少々参りました。ゴルフ組の先生を想いながら観光を終え、昼食会場の「料亭 二見」へ行く途中のガイドさんの説明より、印象に残っていることは長崎市内の坂が多いこと三千二百程ある様です。次は、原爆の悲惨な話を聞き平和の尊さが骨身に染みました。

昼食は、活け作りが一品事に食卓に出て、目で味わい、舌で味わう食事で、大変満足しました。

最後に原爆で亡くなられた方のご冥福をお祈りするとともに永久に平和が続くことを願い感想記とします。



不調 but Lucky!?

岩橋 一 好

恒例の支部旅行ゴルフコンペが7月3日梅雨晴間の武雄・嬉野CCにて開催されました。

馬券投票の1番人気枠の1人としてスタート前は、やや緊張もし、張り切ってもいたのですが蓋を開ければ当たらない、当たらない!一緒の組の、辻本昭一先生、渋谷先生、竹田先生にも「岩ちゃんでもこんなことあるんやなあ!」と同情の声、嬉しくない慰めを頂きました。



結局インスタートの前半は殆どボギーばかりの44。後半頑張るぞと気合を入れたものの、1番から3オン3パットのダブルボギー、2番はOBを打ってのトリプルボギーと散々な出だしとなりました。

しかし、この時セットアップの狂いに気がつき調整し直したところ、3番から8番までパープレイ。9番はOBを打ってトリプルでしたがこれはコースを知らないため、ナイスショットがOBとなったもので、まあまあ納得。

結局スコアは、私にとっては今年のワースト記録となり不満足でしたが、ダボ・トリプルが全部ダブルペリアに反映し、ハンディが18もついて優勝させて頂きました。

馬券の1番人気に応えられたのは良かったのですが、ちょっと複雑……ともあれ感謝!

とりあえず来年も馬券は自分から流そうかなーと思いつつペンを置きます。有難うございました。来年も宜しくお願い申し上げます。

新 入 会 員 ご 紹 介

にい み よし ひろ
新 見 芳 弘

事務所 大阪市浪速区難波中
3-15-11(大新ビル)
太田武男税理士事務所内
TEL (6649) 2225(代)
FAX (6649) 2224

生年月日 昭和44年 6月 2日生

趣 味 スキー

この度、浪速支部に入会いたしました、新見芳弘と申します。

現在我が国では、一部の業種においては、景気回復の兆しが見えはじめておりますが、依然として予断を許さない厳しい経済状況が続いております。このような状況の中、ビッグバンを迎えており、今後税理士業界にもその影響が及び、益々厳しい状態を迎えることが予想されます。どのような状況においても的確に対応できるよう、常に、万全の体制を整え業務に励む決意でございます。

今後、税理士会主催の各種行事には積極的に参加していきたいと思っておりますので、よろしくご指導賜りますよう、お願い申し上げます。

なお、太田武男先生には、格別のご助力をいただき心より感謝申し上げます。

の がき まさ のぶ
野 垣 匡 伸

事務所 大阪市浪速区難波中
3-18-10
野垣幸夫事務所内
TEL (6631) 1624
FAX (6631) 3788

生年月日 昭和39年 2月18日生

趣 味 スポーツ観戦、音楽鑑賞

3月に登録を終え、ようやく税理士としてのスタートラインに立つことができました。思い返せば、税理士を目指すようになってからここくるまでは、当初考えていた以上に長い道のりだったと思います。ただ、昨年の税理士試験合格から間がないこともあって、実感がまだ湧いてこないのが実情です。しかし、現実には、私宛の郵便物が登録後かなり増えてきており、税理士になったことは客観的に意識せざるを得ない状況です。

今は、税理士という職業の責任の重さを痛感し、クライアントの信頼を得るためには自分に何が足りないのかを考えているところです。そして、規制緩和をはじめとして税理士を取り巻く環境が厳しさを増す中、一日も早く一人前の税理士になることができるように頑張っていきたいと思っております。以上、拙い文章になって申し訳ありませんが、最後に諸先生方には御指導の程宜しくお願い申し上げます。

◆成約の場合、
紹介料を謹呈◆

「税理士先生と関与先様のために！」
—— 私たちのモットーです。——



関与先様の不動産案件を
ご紹介下さい

税理士協同組合指定会社

株式会社

日税不動産情報センター

〒540-0012 大阪市中央区谷町1丁目5番4号 近畿税理士会館11階

TEL 06-6949-4664

FAX 06-6949-4661

新 入 会 員 ご 紹 介

きた ざわ さぶ ろう
北 澤 三 郎事務所 大阪市浪速区敷津西
2-16-27-502号

TEL (4396) 9933

FAX (4396) 9933

生年月日 昭和23年 3月17日生

趣 味 ボウリング、ビリヤード、ゴルフ、酒

浪速支部会員の皆様、城東支部から浪速支部の
会員にさせていただきました北澤三郎と申します。
仕事よりも遊びが好きな私ですので、誌面上では
なく、実際にお会いしていろいろとお話をさせて
下さい。

まずは略儀ながら、書中をもってご挨拶申し上
げます。

みや わき てい じ
宮 脇 帝 二事務所 大阪市浪速区恵美須西
2-8-21 宮脇ビル6階
宮脇靖介事務所内

TEL (6643) 2737

FAX (6647) 7235

生年月日 昭和38年 6月 2日生

趣 味 読書、映画鑑賞

皆さま始めまして、私がこの度、浪速支部に新
入会させて頂きました宮脇帝二です。税理士とし
て右も左もわからない未熟者ではございますが、
これからよろしくお願い申し上げます。

税理士登録も無事に済み、肩の荷も少しは軽く
なったのですが、長引く不況の中関与先も大変な
ところも多く、重大な時期に登録したのだな、心
してかからねばと気を引き締めています。

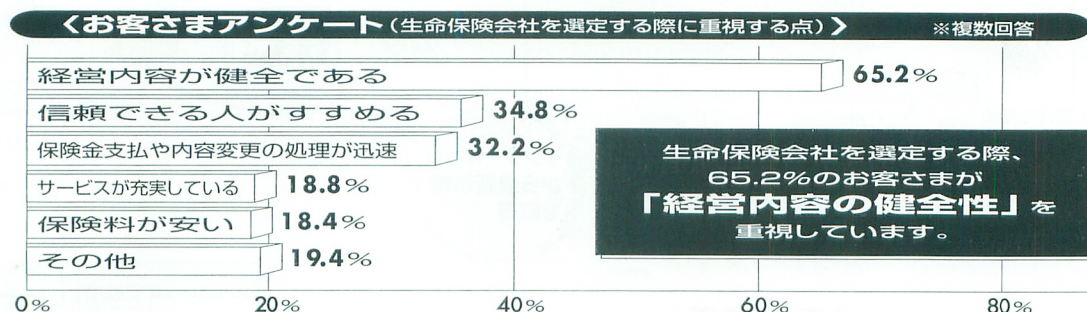
申告制度も大きく変革されていくようですし今
後も学ばなければならないことがたくさんあり、
日々精進せねばと思っています。いつまで勉強し
ないといけないのだろうかとしうんざりはして
いますが、この資格の宿命と思って頑張ります。

未熟な私ではありますが、父宮脇靖介の事務所
のスタッフ一同と協力し合ってこれからの荒波を
乗り切っていきます。本当にまだ右も左もわから
ない私で、浪速支部の経験豊かな諸先輩方に何か
ご教授をお願いすることがあるかと思いますが、
その時はよろしくお願い申し上げます。



お客さまの信頼度No.1を目指します

大同生命は、お客様に安心して生命保険にご加入いただけるよう、
引続き健全性を重視した経営を行ってまいります。



(アンケート調査概要) 実施時期：平成11年10月～11月 対象者：当社で契約企業（東京都区内、大阪市内）の代表者（無作為抽出）
質問数：33 調査票送付数：1,606 有効回答数：457 調査方法：郵送調査法（電話依頼により承諾を得た契約者に郵送）

DAIDO 大同生命保険相互会社

近畿税理士共済支社/大阪市中央区谷町1-5-4近畿税理士会館・大同生命ビル
TEL 06-6943-4915

新 入 会 員 ご 紹 介



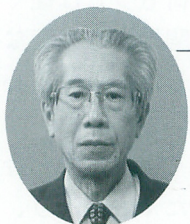
かん 規 お 雄

事務所 大阪市浪速区幸町
1-2-9
丸栄湊町ビル504号
TEL (6563) 4805
FAX (6563) 4806

生年月日 昭和25年 9 月 8 日生

趣 味 読 書

5月に南支部から転入してまいりました。勤務からの独立で、初めて開業することとなりました。しかし、まだまだ若輩者ですので、何卒御指導の程よろしくお願いいたします。



うち だ きみ あき 明

事務所 大阪市浪速区恵美須西
2-6-9
関西精電ビル2F
TEL (6633) 9770

生年月日 昭和10年 2 月12日生

趣 味 魚 釣

新入会員です。よろしくお願い致します。

平 成 12 年 度 表 彰 該 当 者

(アイウエオ順)

《近 畿 税 理 士 会》

表彰規定 第3条第1項第1号該当表彰者
本会の役員、部員、委員、支部長、副支部長として通算10年以上在職した者で、本会の発展に功労があった者

鳥 野 利 勝 辻 本 友 明

《近 畿 税 理 士 会》

表彰規定 第3条第1項第2号該当表彰者
税理士業務に30年以上従事した者で、本会の発展に寄与した者

岩 橋 貞 雄 木 之 下 廣 利

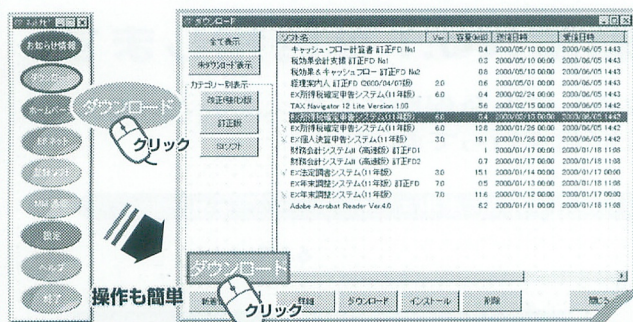
濱 口 勉 船 山 昭 一

宮 脇 靖 介 若 林 文 雄

改正ソフトもインターネットから取る時代

エッサムのダウンロード・サービスが始まります

ダウンロード・サービスは、PAPWinの最新プログラムやシステム関連情報をインターネットから早く、簡単に、パソコンの中に取り込めるサービスです。



改正・機能アップに素早く対応

常に最新版のソフトが登録されていますので、改正・機能強化への対応はもちろん、訂正版もCD-ROMを待たずに使うことができます。

自動巡回機能で夜間ダウンロード可能

自動巡回機能を使えば、定期的に情報を取得したり機器を使用していない夜間にプログラムをダウンロードすることも可能です。

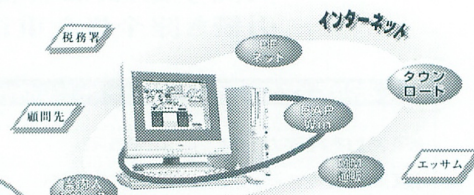
インターネット
から最新情報
を取得

会計事務所向けパソコン

PAPWin

パップウイン

PAPWinから広がる
会計事務所の新しいネットワーク

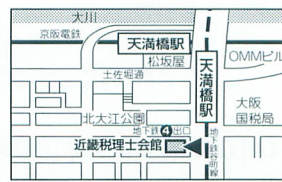


大阪営業所

〒540-0032 大阪市中央区谷町1-5-4 近畿税理士会館 2階
TEL:06(6942)4028(代) / FAX:06(6920)2124

会計事務所のパートナー
株式会社 エッサム

ホームページ・アドレス <http://essam.co.jp>



★本会主催地域対抗競技会

- 10月2日(月) ボウリング
イーグルボウル(新大阪)
- 10月11日(水) 囲 碁
爛 柯(大阪市北区梅田)
- 10月23日(月) ゴ ル フ
タイガースゴルフ倶楽部
(兵庫県加東郡)
- 11月1日(水) 将 棋
爛 柯(大阪市北区梅田)
- 11月21日(火) 麻 雀
天山閣(大阪市天王寺区)

★支 部 行 事 予 定

- 9月 ゴルフ予選会(1日)
ボウリング予選会(22日)
囲碁予選会(9日)
ナニワ区民まつり(17日)
- 10月 麻雀予選会(14日)
署支部懇談会
研修会
- 11月 「税を知る週間」各種行事
- 12月 署支部懇談会
旅行企画委員会

編 集 後 記

浪速支部20年のあゆみをひもといてみると、やはり「近税なにわ」の創刊と、それ以前では大きな差異があります。創刊前では、支部の行事は、すべての人の記憶を集めたものであり、不確実な記憶が多く見受けられましたが、創刊後では、歴史的に残されているため大変編集の際役立ちました。

人それぞれ個性がありますが、特に一国一城の主の感が強い税理士さんが多いですが、最近のコンピュータのすさまじい発展及び資格の規制緩和の動き等の将来を考えるために浪速支部の20年の歴史を知るこの記念号は、価値ある会報として誇りに思います。(篠田 格 記)

Accounting Solution ICS

顧問先の自計化もICSにお任せ下さい

事務所と完全互換の自計化ツールで信頼できる会計ソフトウェアを搭載したWindowsシステムをお探しの先生方にはICSの『Nic Atlas 50 ST』をお勧めします。

先進テクノロジーを結集し、効率的に会計処理を行うために開発された会計業務専用Windowsシステムには、信頼のICS財務処理システムを搭載した『財務バックシステム』をぜひお勧めします。また、会計事務所には、税務処理に最適なシステムを搭載した『税務バックシステム』をご用意いたしております。さらに、顧問先には、既にWindows搭載のパソコンはあるが事務所と互換性のある会計ソフトウェア『経理上手くん』をお勧めします。出納帳形式と振替伝票形式の2種類のデータ入力方式を選択でき、科目日計(集計)表、科目(摘要)残高一覧表、元帳、振替伝票などを出力できます。高い機能性と初心者にも使い易い操作性を高次元で両立しています。



- 高速32ビットCPU採用
- 大容量高速ハードディスク搭載
- 64MBのメインメモリ搭載
- 会計処理に最適なオリジナルキーボード装備
- 14inch TFT液晶ディスプレイ標準装備
- 高解像度レーザープリンタ標準装備
- 場所を取らないコンパクト設計

Nic Atlas 50 ST 財務バックシステム ¥986,000(税抜)

一般財務会計システム・Microsoft Word・Microsoft Excel プレインストール済

Nic Atlas 50 ST 税務バックシステム ¥986,000(税抜)

法人税・地方税申告書・事業概況書・年末調整・確定申告書(一般・分離・青色・白色)・Microsoft Word・Microsoft Excel プレインストール済

Windowsエントリーソフト
経理上手くん

- データ入力は出納帳形式と振替伝票形式が選択可能
- 画面で検索・修正、残高周合せ、貸借対照表、損益計算書、科目日計(集計)表、科目残高一覧表、元帳等を表示可能
- チェックリスト、残高周合せ、科目日計(集計)表、科目残高一覧表、元帳等を出力

お問合せ、資料請求は



日本アイシーエス株式会社

大阪本社 〒543-0001 大阪市天王寺区上本町6-3-31
うしろまちハイタウン11F ☎06(6773)3881
東京本社 〒160-0023 東京都新宿区西新宿7-10-1
新宿第2アオイビル6F ☎03(5386)3881

札幌営業所 ☎011(241)5618 大宮営業所 ☎048(645)0990 京都営業所 ☎075(371)6315
仙台営業所 ☎022(225)7233 横浜営業所 ☎045(243)2963 神戸営業所 ☎078(361)3377
新潟営業所 ☎025(244)8868 静岡営業所 ☎054(255)2235 広島営業所 ☎082(263)1437
高崎営業所 ☎027(324)8131 名古屋営業所 ☎052(481)1200
水戸営業所 ☎029(224)8279 金沢営業所 ☎076(223)8731

ホームページアドレス
www.icscs.co.jp

YOUR BEST PARTNER

阪奈税協の 事業案内

大阪・奈良税理士協同組合は、中小企業等協同組合法に基づき「組合員のための共同事業を行い、経済活動を促進し、その経済的地位の向上を図る」ことを目的に昭和53年4月10日に設立されました。

スケールメリットを生かした事業を行い、その収益を組合員の皆様へ還元しています。

皆様方のご支援、ご協力を、お願いいたします。

保 険

積立年金、VIP 大型総合保険、全税共年金
所得補償、総合事業保障プラン、小規模企業共済
ゴルフアーズ保険、自動車保険

不動産

トリニテシシステム(相続対策)
不動産情報(売買、仲介)
戸建住宅、ビルの賃貸

金融・カード

税理士(マーク入り)カード、住宅ローン
自動車ローン

販売あっせん

業務関連用品、OA機器、オフィス家具
紳士・婦人服イージーオーダー
健康食品(プロポリス、カキ肉エキス)
チタン製印鑑、ガソリン、墓石

その他

報酬自動支払制度、ゴルフ会員権
(株)公益社、カーリース、人材派遣
セキュリティ

ステータスシンボル



セキュリティ

【事務所・自宅】

組合員特典あり!!



〈詳細は、阪奈税協事務局まで〉



取扱会社…セコム(株)・東洋テック(株)

大阪・奈良税理士協同組合

〒540-0012 大阪市中央区谷町1-5-4
TEL (06) 6941-6888
FAX (06) 6947-2800